

保健所年報

(平成30年度事業概要)



第67号

令和元年9月

埼玉県南部保健所

目 次

第1部 南部保健所の概要

1	南部保健所管内の人口	1
2	南部保健所の組織	3
3	南部保健所の沿革	5

第2部 担当別事業概要

広域調整担当

1	広域的な健康危機管理機能	6
2	保健所業務の専門性強化	8

総務・地域保健推進担当

1	衛生関係免許事務	12
2	地域保健医療計画の推進	13
3	統計	15
4	医務	16
5	医師臨床研修	19
6	学生実習	19
7	健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業	20

保健予防推進担当

1	感染症予防	22
2	石綿（アスベスト）健康被害救済給付制度	28
3	難病	29
4	母子保健	42
5	原爆被爆者援護	49
6	健康づくり・栄養	50
7	歯科保健	53
8	精神保健福祉	54

生活衛生・薬事担当

1	食品衛生	5 8
2	動物指導	6 1
3	環境衛生	6 3
4	薬事衛生	6 4

食品監視担当

1	食品監視担当業務概況(保健所統括表)	6 6
2	監視対象業種別施設数	6 7
3	収去検査数	6 9
4	違反食品等発見処理状況	7 0

第3部	(旧)川口保健所管内の人口動態統計	7 1
第1表	平成29年人口動態総覧	7 2
第2表	出生数及び出生率(人口千対)の年次推移	7 3
第3表	死亡数及び死亡率(人口千対)の年次推移	7 3
第4表	乳児死亡数及び乳児死亡率(出生千対)の年次推移	7 3
第5表	死産数及び死産率(出産千対)の年次推移	7 3
第6表	婚姻数及び婚姻率(人口千対)の年次推移	7 4
第7表	離婚数及び離婚率(人口千対)の年次推移	7 4
第8表	平成29年死因順位別死亡数、死亡率	7 5
第9表	合計特殊出生率の年次推移	7 6
第10表	管内人口の年次推移	7 7

第4部 関係団体等

1	埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿	78
2	埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会 在宅医療部会委員名簿	78
3	川口地区救急医療対策協議会委員名簿	79
4	埼玉県蕨・戸田地区救急医療対策協議会委員名簿	79
5	埼玉県南部保健所感染症診査協議会委員名簿	79
6	蕨・戸田地区保健医療協議会役員名簿	80
7	南部保健医療圏地域災害保健医療調整会議委員名簿	81
8	南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制検討委員会名簿	82
9	南部保健医療圏難病対策地域協議会委員名簿	82
10	管内関係団体	83

第1部 南部保健所の概要

埼玉県南部保健所は、平成29年度末まで埼玉県川口保健所として、川口市・蕨市・戸田市の3市を所管していました。平成30年4月1日、川口市の中核市移行による「川口市保健所」開設に伴い、名称を「埼玉県南部保健所」に変更し、所管区域は蕨市・戸田市の2市となりました。

この地域は県中央南部に位置し、荒川を挟んで東京都に隣接しています。都心から20km圏にあり、JR京浜東北線と埼京線、国道17号線が縦貫するなどの利便性の高さから、東京のベッドタウンとして開発が進んでいます。



1 南部保健所管内の人口

平成30年度、南部保健所管内の面積は23.3km²で、人口は約21万5千人でした。

管内2市の特徴としては、蕨市が面積の小ささと人口密度の高さで全国一の市であり、戸田市は近年、国内の総人口が減少する中、若年層を中心に増加を続けているといった点が挙げられます。

表1 世帯数・人口・面積・人口密度

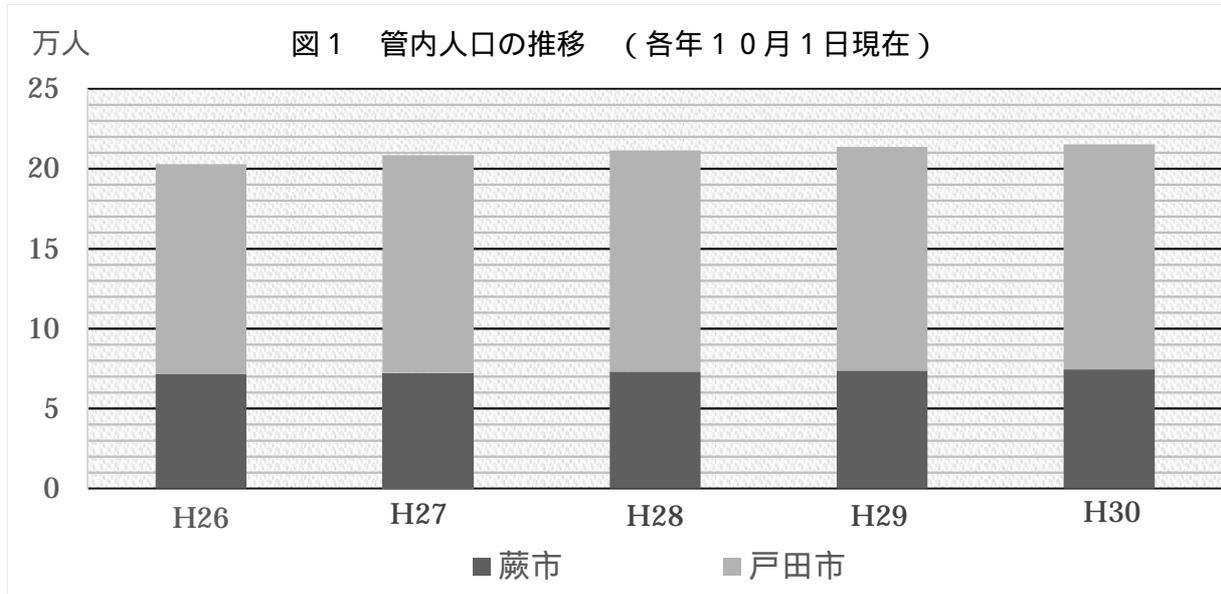
平成30年10月1日現在

	世帯数 (世帯)	人口(人)			面積 (km ²)	人口密度 人口/km ²
		総数	男	女		
埼玉県	3,109,389	7,322,645	3,651,686	3,670,959	3,797.75	1,928.2
管内	99,457	215,266	109,501	105,765	23.30	9,238.9
蕨市	36,382	74,492	37,728	36,764	5.11	14,577.7
戸田市	63,075	140,774	71,773	69,001	18.19	7,739.1

資料：埼玉県の推計人口（埼玉県総務部統計課） / 平成30年度全国都道府県市区町村別面積（国土地理院）

(1) 人口の推移 平成26年～平成30年

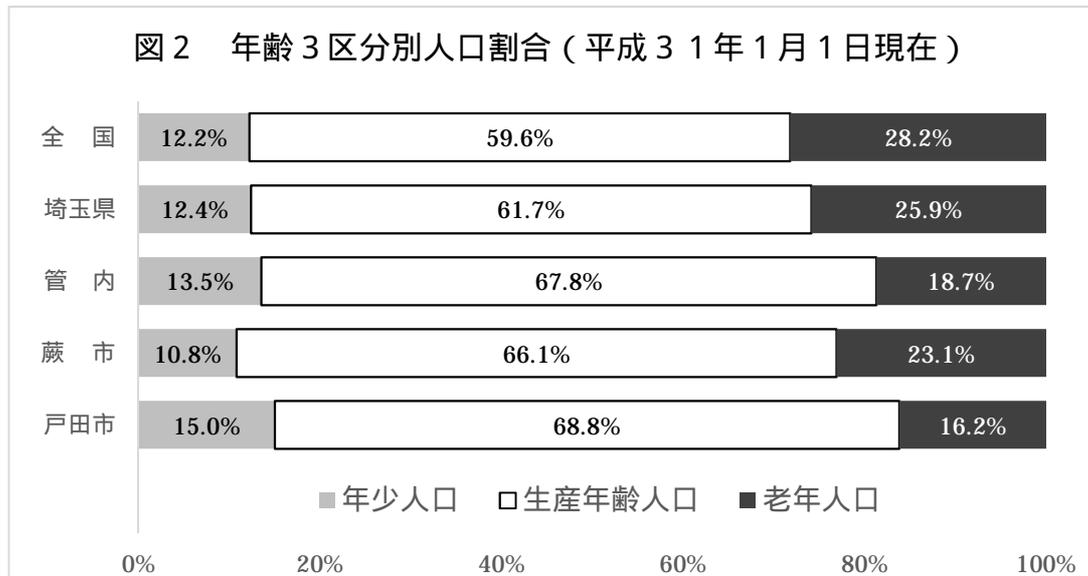
図1に最近5年間の管内人口の推移を示しました。人口は増加傾向にあります。



資料：国勢調査年(平成27年)は「国勢調査」(総務省統計局) それ以外の年は「埼玉県の推計人口」

(2) 年齢3区分別人口割合(平成31年1月1日現在)

管内の平成31年1月1日現在の年齢3区分別人口割合では、年少人口(15歳未満の人口)が13.5%、生産年齢人口(15歳以上65歳未満の人口)が67.8%、老年人口(65歳以上の人口)が18.7%でした(図2)。全国・埼玉県全体と比較して、管内は年少及び生産年齢人口の割合が高く、老年人口の割合が低くなっています。



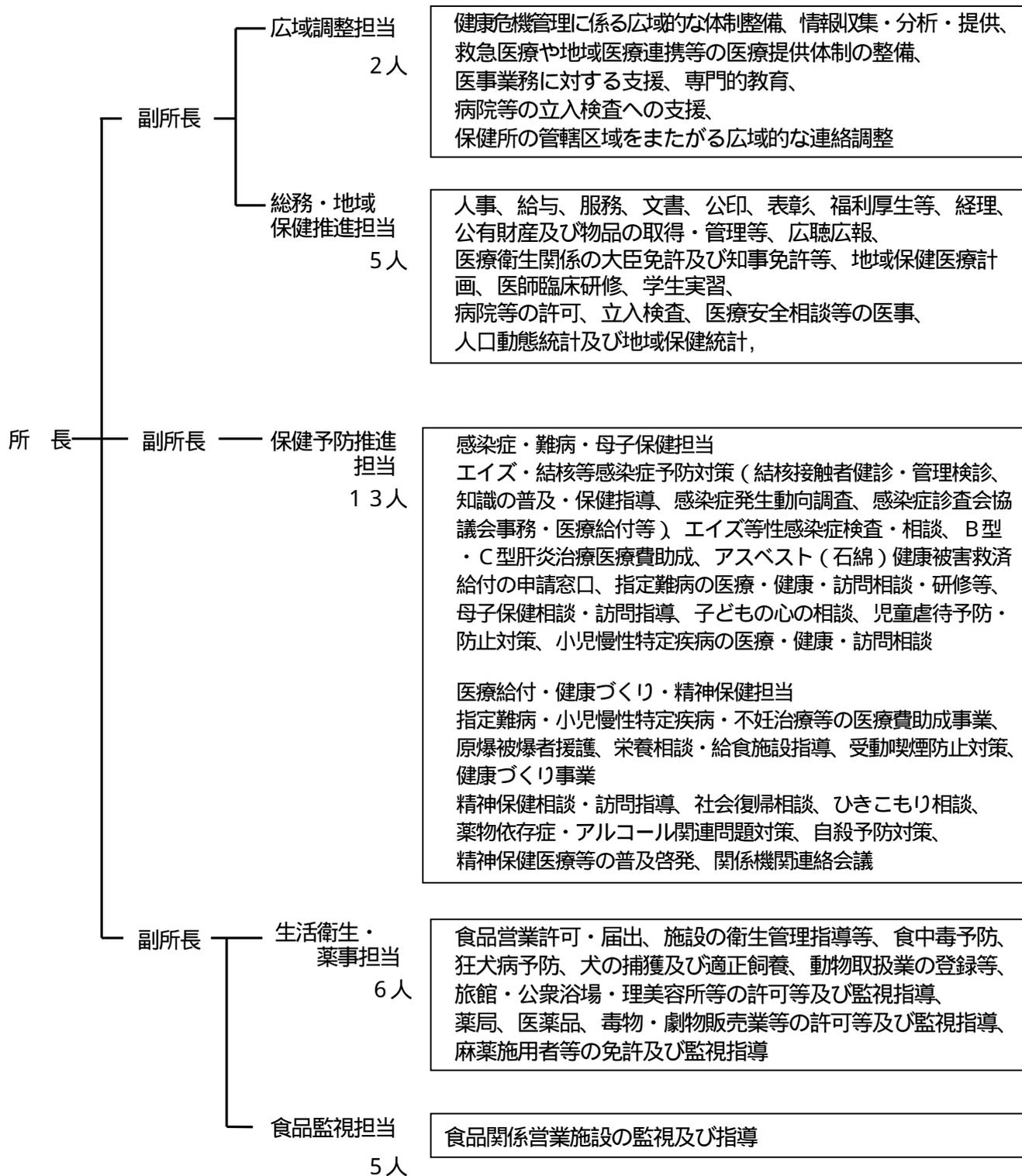
資料 全国：「推計人口(確定値)」(総務省統計局) / 埼玉県以下：「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(埼玉県総務部統計課)

2 南部保健所の組織（令和元年度）

(1) 事務分掌

職員数 35人

〔・産休/育休中の職員を含み、
非常勤職員を除く。〕



3 南部保健所の沿革

南部保健所は、県内2番目の保健所・川口保健所として、昭和14年11月10日、職員9人で発足しました。以後80年、幾度かの組織の変遷を経ながら、住民に身近な地域保健の拠点として活動しています。

年 月	概 要
昭和14年11月	川口市上青木町1の2597番地(現上青木西2-14-17)に開設。 所管区域は、川口市、鳩ヶ谷町、草加町、新郷村、神根村、芝村、安行村、谷塚村、大門村、野田村、八条村、川柳村、新田村(町村名は当時のもの)。
昭和25年12月	庶務課、衛生課、予防課の3課体制となる。
昭和28年 5月	草加町に出張所を設置し、主として対人保健サービスを実施。
昭和34年 3月	草加町出張所を廃止。
昭和38年 6月	旧庁舎完成。
昭和40年 5月	計画課、保健婦室を新設し、4課1室となる。
昭和42年 5月 (昭和45年 5月)	草加保健所開設により、所管区域は川口市と鳩ヶ谷市の2市となる。 (5月1日 戸田・蕨保健所開設。蕨市と戸田市を所管区域として、中央保健所から分離して発足)
昭和48年 7月	衛生課を廃止し、食品衛生課及び環境公害課を新設。(5課1室)
昭和51年 9月	環境公害課が環境薬事課に、保健婦室が保健婦課となる。(6課)
昭和55年 4月	食品衛生課と環境薬事課を統合し、衛生課とする。(5課)
平成 3年 4月	計画課を廃止し、地域保健企画担当を新設。(4課1担当)
平成 7年11月	現庁舎が完成し、川口市前川1丁目11番1号へ移転。
平成 9年 4月	課制を廃止し、担当制に移行(庶務担当、地域保健推進担当、保健予防推進担当、生活衛生・薬事担当の4担当)。
平成18年 4月	戸田・蕨保健所と統合。 旧戸田・蕨保健所に川口保健所 戸田・蕨分室を設置。 川口保健所(本所)は4担当制、戸田・蕨分室は保健予防推進担当、食品監視担当の2担当制とする。 食品監視担当は、川口保健所と朝霞保健所の所管区域を担当。
平成19年 4月	庶務担当が総務担当となる。
平成22年 4月	戸田・蕨分室を廃止。 広域調整担当を新設。総務担当と地域保健推進担当を統合し、総務・地域保健推進担当とする。 広域調整担当は、川口保健所と朝霞保健所の所管区域を担当。
平成23年11月	川口市と鳩ヶ谷市が合併。所管区域が川口市、蕨市、戸田市の3市となる。
平成30年 4月	川口市が中核市に移行し、川口市保健所を開設(当庁舎内に併設)したことに伴い、南部保健所に名称変更し、所管区域は蕨市、戸田市の2市となる。

第2部 担当別事業概要

広域調整担当

本県の保健・医療を取り巻く環境は、県民ニーズが多様化する中で、少子高齢化の急速な進展、生活習慣病の増加など大きく変化しています。特に昨今は、医療従事者不足等による地域医療体制の脆弱化、新型インフルエンザ等の大規模な健康危機管理事案の発生、食に係る問題の複雑化など、地域保健上の課題の専門・高度化、広域化が進んでいます。このような中で、保健所のさらなる専門性の向上を図るとともに、管轄区域を越えた保健所相互の連携強化が必要となっています。

このため平成22年度に、川口、春日部、狭山及び熊谷の4保健所が拠点保健所として位置づけられ、広域調整担当が設置されました。平成30年4月に中核市となった川口市に保健所が開設されましたが、南部保健所広域調整担当の担当区域は、管内の蕨市、戸田市、川口市及び朝霞保健所管内6市1町です。各拠点保健所の広域調整担当は連携して、広域的な健康危機管理体制の構築、医事における立入検査及び指導業務に対する専門的かつ技術的な支援、各保健所の管轄区域をまたがる広域的な連絡調整などを担っています。

1 広域的な健康危機管理機能

(1) 健康危機管理訓練の実施

日時	平成30年11月20日(火) 13:30~16:30
場所	南部保健所 大会議室
参加者	41名 県・市保健所職員、県・市職員、医師会・病院職員、消防・警察職員
内容	生物テロ対策をテーマに関係機関でグループワークを行い、訓練の重要性を確認。 講師：国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 部長 金谷 泰宏 氏

(2) 南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制検討委員会

日時	平成30年10月3日(水) 18:00~19:30
場所	南部保健所 大会議室
参加者	検討委員会委員(管内の小児及び周産期医療機関、医師会、消防、市) 19名 保健所及び県医療整備課職員
内容	災害時小児周産期医療対応マニュアル・アクションカードを用いた南部圏域の訓練について、平成29年度の実施結果報告と平成30年度の実施計画を検討した。

(3) 南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制情報伝達訓練

日 時	平成30年12月10日(月) 17:00~20:30
場 所	埼玉県済生会川口総合病院 会議室
参加者	52名 県・市保健所職員、県医療整備課職員、管内の小児及び周産期医療機関、消防職員
内 容	実際に各医療機関で災害時小児周産期医療対応アクションカードを活用して、送付されたシナリオに基づき情報伝達訓練を実施。その結果について検証した。

(4) 南部地域保健医療圏・地域災害保健医療調整会議の設置

災害発生時に対策会議が迅速に設置できるよう、調整会議を3月末に設置しました。

(5) 蕨・戸田地区保健医療協議会

地域住民の健康の保持増進のために必要な諸事業の実施と調整を図ることを目的として、戸田・蕨保健所が事務局になり、昭和48年度に発足しました。事務局は平成20年度から蕨市に移管され、平成30年度から蕨市と戸田市で2年交代で担っています。

会 員	蕨戸田市医師会、蕨戸田歯科医師会、獣医師会戸田蕨分会、蕨市地域薬剤師会、戸田市薬剤師会、蕨市及び戸田市の保健衛生・環境・安全・教育・消防関係職員、南部保健所職員
定 例 総 会	日 時 平成30年6月22日(金) 13:30~15:00 場 所 戸田市文化会館 304会議室
研修会	日 時 平成30年10月23日(火) 13:30~15:00 場 所 蕨商工会議所 多目的ホール 内 容 講演：「今後起こり得る、大規模災害に向けて」 講師：さいたま赤十字病院高度救命救急センター 救急部長 田口 茂正 氏

(6) 所内職員対象の災害用機材使用等の訓練

日 時	平成30年5月、6月、11月 5回に分けて実施し、職員全員が参加しました。
参加者	所内職員 通信訓練の相手先：朝霞保健所、保健医療政策課、南部地域振興センター、消防防災課
内 容	EMIS(広域災害救急医療情報システム)操作入力 発動機使用 災害時備蓄品及び医薬品確認

2 保健所業務の専門性強化

(1) 医療機関への立入検査の支援

- ア 南部保健所管内 7病院
- イ 朝霞保健所管内 9病院

(2) 立入検査・医事支援の研修

1回目

日 時	平成30年6月20日(水) 13:30~16:30
場 所	埼玉県地域医療教育センター(さいたま市)
参加者	39名(県・市保健所職員)
内 容	医療法第25条立入検査研修会 立入検査マニュアルに基づく講義 仮想病室・医療資機材を活用しての説明、立入検査模擬 情報交換・グループワーク 講師：南部保健所 総務・地域保健推進担当 天笠 隆之 4拠点保健所 広域調整担当職員

2回目

日 時	平成30年9月18日(火) 14:30~16:00
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	18名(県・市保健所職員)
内 容	保健所職員のための院内感染症対策研修会 講義：院内感染症対策に注目した病棟ラウンドのポイント 講師：南部保健所 広域調整担当 医員 小林 祐介

3回目

日 時	平成31年3月14日(木) 13:30~15:00
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	16名(南部及び東部の県保健所及び市保健所職員)
内 容	医務業務、施術所業務等に関する情報交換会 事例検討 情報交換、意見交換

4回目

日 時	平成31年3月14日(木) 15:00~16:30
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	19名(県・市保健所職員)
内 容	使用許可、使用前検査に関する研修会 法的根拠及び通知等の講義 所内の計測等の実技 情報交換、意見交換 講師：南部保健所 広域調整担当 担当課長 山中 歩

(3) 保健所別研修の実施

ア 保育所における感染症対策研修会

日 時	平成30年8月29日(水) 13:30~16:30
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	16名(県・市保健所職員、保育所看護師・保育士)
内 容	講義及び嘔吐物処理の実技：保育所における感染症対策 講師：南部保健所 広域調整担当 医 員 小林 祐介 保健予防推進担当 担当課長 川上 宮子 技 師 中島 久美子

イ 保健所職員向け院内感染対策研修

日 時	平成30年8月21日(火) 13:30~16:30
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	22名(県・市保健所職員)
内 容	講義及び演習：院内感染対策の評価に役立つアウトブレイク調査の基本 講師：南部保健所 広域調整担当 医員 小林 祐介

ウ 小児救急医療に関する研修会

日 時	平成30年10月22日(月) 10:00~12:00
場 所	蕨市役所4階 第1・第2委員会室
参加者	32名(蕨市の保育所、留守家庭児童指導室、市の職員)
内 容	講義及び実技指導：子供の医療、小児救急、事故防止のための研修会 病気、けが等の基礎知識、小児救急蘇生法及びエピペントレーナーの実技等 講師：埼玉県立小児医療センター 小児救急看護認定看護師 細井 千晴 氏

エ 福祉施設における感染症対策研修会

日 時	平成30年11月10日(土) 14:00~15:00
場 所	蕨市内の特別養護老人ホーム
参加者	30名(特別養護老人ホーム職員)
内 容	講義:福祉施設における感染症対策 講師:南部保健所 広域調整担当 医員 小林 祐介

オ 医療安全研修会

1回目

日 時	平成30年6月13日(水) 15:00~16:00
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	59名(県及び市保健所職員、病院職員)
内 容	講演 (1)「災害時における病院のBCP(業務継続計画)について」 講師:川口市立医療センター 診療局長・検査科部長 坂田 一美 氏 (2)「災害派遣医療チーム(DMAT)の活動から考える病院の備え」 講師:埼玉県済生会川口総合病院 災害対策委員事務局兼施設管理課 課長 清水 洋一 氏 医療安全管理室 渉外課 DMAT調整員 新井 隆史 氏

2回目

日 時	平成30年11月2日(金) 14:00~16:00
場 所	戸田市上戸田地域交流センター 多目的室
参加者	30名(県保健所職員、病院・助産所・有床診療所・透析診療所・高齢者福祉施設の職員、消防職員)
内 容	講演:医療機関等における夜間の防火管理体制 (1)「自力避難困難な者が利用する施設における 一時避難場所への水平避難訓練マニュアルについて」 講師:戸田市消防本部 予防課 副主幹 小山 哲治 氏 (2)「戸田市立福祉施設との合同訓練結果報告について」 講師:戸田市消防署 消防署消防第二課 主任 姫澤 雄三 氏

3回目

日 時	平成30年11月8日(木) 13:30~16:30
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	51名(県・市保健所職員、管内病院、医師会、市職員)
内 容	講演及び演習：病院BCP(事業継続計画)策定支援研修会 講師：内閣官房参与 医師 佐々木 勝 氏 川口市立医療センター 診療局長・検査科部長 坂田 一美 氏 検査科・病理診断科 医師 山本 雅博 氏

総務・地域保健推進担当

1 衛生関係免許事務

県内の各保健所では、県民サービスの向上を目的として、衛生関係の厚生労働大臣及び知事免許等に関する事務を取り扱っています。平成30年度の免許申請等の受理件数は下表のとおりです。

(1) 厚生労働大臣免許

区 分	免許申請	名簿訂正 免許書換え	再交付	抹 消	計
医 師	6	3	1	1	11
歯 科 医 師	1	1	2	-	4
薬 剤 師	23	16	1	-	40
管 理 栄 養 士	23	11	-	-	34
保 健 師	7	17	-	-	24
助 産 師	7	3	-	-	10
看 護 師	87	60	6	-	153
診療放射線技師	7	1	-	-	8
臨床検査技師	16	7	-	-	23
衛生検査技師	-	-	-	-	-
理学療法士	22	7	-	-	29
作業療法士	5	4	1	-	10
視能訓練士	-	1	-	-	1
計	204	131	11	1	347

(2) 埼玉県知事免許

区 分	免許申請	名簿訂正 免許書換え	再交付	抹 消	計
調 理 師	40	10	7	-	57
製菓衛生師	5	-	-	-	5
クリーニング師	1	-	-	-	1
准 看 護 師	1	3	5	-	9
栄 養 士	91	6	3	1	101
登録販売者	21	1	-	-	22
計	159	20	15	1	195

(3) 他都道府県知事免許

区 分	免許申請	名簿訂正 免許書換え	再交付	抹 消	計
准 看 護 師	-	3	-	-	3

2 地域保健医療計画の推進

埼玉県地域保健医療計画に基づく南部保健医療圏における重点取組を推進するため、保健医療提供者、保健医療利用者及び行政機関の代表で構成する南部地域保健医療・地域医療構想協議会を開催し、課題等について協議を行っています。平成30年度は主に第7次埼玉県保健医療計画に基づく病床整備について協議を行いました。

(1) 南部地域保健医療・地域医療構想協議会

構 成 員	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療提供者代表（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関等） ・保健医療利用者代表（母子愛育会、食生活改善推進員協議会等） ・行政機関代表（各市、保健所長等）
開 催 日 時 及 び 議 事	<p>平成30年8月24日（金） 13:30～15:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病床機能報告データ等を用いた医療提供体制分析について ・病院整備計画の公募について 等 <p>平成30年11月19日（月） 13:15～15:15</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院整備計画の公募について <p>平成31年3月11日（月） 13:30～15:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7次埼玉県保健医療計画に基づく病床整備について ・第6次埼玉県保健医療計画に基づく未開設病床の整備計画について ・南部保健医療圏における重点取組について 等

(2) 南部地域保健医療・地域医療構想協議会 在宅医療部会

協議会の専門部会として、平成25年度から在宅医療部会を設置し、在宅医療・介護連携等の情報共有、研修会及び地域住民向けの講演会を行っています。

ア 在宅医療部会の開催

構 成 員	医師会、歯科医師会、薬剤師会、在宅医療関係機関（支援センター、サポートセンター、医療機関、訪問看護ステーション、地域包括支援センター）、行政（各市、保健所長）等 計23名
開 催 日 時 及 び 議 事	<p>平成30年5月25日（金） 13:15～14:45</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度の在宅医療部会における取組について (2) 平成30年度の各機関における取組について (3) 平成30年度在宅医療部会の取組について (4) 報告 ICT（MCS：メディカルケアステーション）による連携について <ul style="list-style-type: none"> ・県医療整備課在宅医療担当 荻野 和博 主査 ・川口市在宅医療サポートセンター 矢島 とし子 氏

イ 在宅医療講演会の開催

地域住民等を対象に、在宅医療に関する啓発のため、講演会を開催しました。

日 時	平成31年1月24日(木) 14:00~15:45
場 所	川口市西公民館 講座室
参 加 者	112名(地域住民、関係職員等)
内 容	報告:「地域包括ケアシステムの構築」 報告者:川口市福祉部長寿支援課 堀江 宏 課長補佐 講演:「住み慣れた地域で安らかに人生をまっとうするには」 講師:川口市医師会理事 杉浦医院 院長 杉浦 敏之 氏

ウ 多職種連携の会の開催

関係職員がお互いの職種を理解し顔の見える関係を築くことを目的に開催しました。

日 時	平成30年10月12日(金) 14:00~16:00
場 所	上戸田地域交流センター 多目的室
参 加 者	116名 (蕨市、戸田市、川口市の医療・薬局・介護・保健・福祉関係職員等)
内 容	食べるを考える 講演「摂食嚥下を知ろう」 講師:蕨戸田歯科医師会 理事 白根歯科医院 院長 白根 雅之 氏 講演「摂食嚥下連絡票の作成とその活用について」 講師:地域連携看護師会 代表 寿康会病院 診療統括部長 長江 明美 氏 グループワーク 「食べるを考える」

3 統計

厚生行政施策の基礎資料を得るために厚生労働省が行っている、人口動態調査をはじめとする各種衛生調査事務を行っています。調査内容は、埼玉県知事（保健医療部保健医療政策課）を通じて厚生労働省に送付されます。なお、結果は厚生労働省や埼玉県（保健医療部保健医療政策課）のホームページから検索することができます。

厚生労働省の統計のページ http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/
 政府統計の総合窓口 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>
 埼玉県ホームページ <http://www.pref.saitama.lg.jp/>

保健所が行っている主な統計調査の概要は、次のとおりです。

調査名・調査頻度・最新調査日等	概 要
人口動態調査 (毎月)	各市町村に提出された出生、死亡、死産、婚姻及び離婚についての届出に基づいて行われる調査。
国民生活基礎調査 (毎年・抽出調査) 平成30年6月7日 1地区60世帯	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項についての調査。3年ごとに大規模な調査を実施し、中間の各年には、世帯の基本的事項及び所得の状況について小規模で簡易な調査を実施。
医師・歯科医師・薬剤師調査 (2年に1度) 平成30年12月31日	医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名(薬剤師を除く。)等による分布を明らかにすることを目的とした調査。
衛生行政報告例 (毎年。項目により2年に1度) 平成31年3月31日	保健所で実施している、衛生関係諸法規の施行に伴う衛生行政についての調査。 精神保健福祉関係、栄養関係、生活衛生関係、食品衛生関係、医療関係、薬事関係、母体保護関係、特定疾患(難病)関係及び狂犬病予防関係等、内容は多岐にわたる。 看護師・保健師・助産師・歯科衛生士等は、2年に1度の調査項目。
医療施設調査 動態調査(毎月) 静態調査(3年に1度) 平成29年10月1日	病院、診療所及び歯科診療所について、分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握することを目的とした調査。

なお、平成30年度に行った上記以外の統計調査は下記のとおりです。

- (1) 病院報告(毎月)
- (2) 地域保健・健康増進事業報告(毎年)
- (3) 感染症発生動向調査(毎週・毎月)

4 医務

(1) 医療施設の状況

	病院	一般診療所			歯科診療所	助産所	施術所	歯科技工所
		有床	無床	合計				
蕨市	3	-	48	48	39	2	150	13
戸田市	6	3	85	88	67	5	165	18
計	9	3	133	136	106	7	315	31

注：施術所とは、あん摩マッサージ、指圧、はり、きゅう及び柔道整復を行う施設(出張專業を含む)。

(2) 病院・有床診療所の病床数

	病院							診療所	
	施設数	病床数 総数	一般					有床 施設数	病床数
			療養	精神	結核	感染症			
蕨市	3	236	130	106	-	-	-	-	-
戸田市	6	1,489	694	245	550	-	-	3	53
計	9	1,725	824	351	550	-	-	3	53

(3) 事務処理状況

	病院	診療所	歯科診療所	助産所	施術所	歯科技工所	計
開設許可	-	8	3	-	-	-	11
使用許可	6	-	-	-	-	-	6
開設届等	-	3	7	-	14	1	25
廃止届等	-	3	8	-	10	-	21
上記以外の 許可・届出等	30	45	63	1	48	-	187

注：1 開設届等には、再開届及び出張業務開始届を含む。

2 廃止届等には、死亡届及び休止届を含む。

3 施術所とは、あん摩マッサージ、指圧、はり、きゅう及び柔道整復を行う施設(出張專業を含む)。

(4) 救急告示医療機関数

平成31年3月31日現在

区分	蕨市	戸田市
病院	1	4
診療所	-	1

(5) 救急医療体制 平成30年4月1日現在

ア 川口地区(川口市)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| (ア) 初期救急医療体制 | 在宅当番医 | 川口市医師会 |
| | 在宅歯科当番医 | 川口歯科医師会 |
| (イ) 第二次救急医療体制 | 病院群輪番制 | (12病院) |
| (ウ) 第三次救急医療体制 | 埼玉県救命救急センター | (川口市立医療センター内) |
| (エ) 小児夜間救急医療体制 | 在宅当番医 | 川口市医師会 |
| | 小児救急医療支援事業 | (3病院) |
| (オ) 救急医療情報システム | 埼玉県救急医療情報センター | (埼玉県県民健康センター内) |

イ 蕨・戸田地区(蕨市・戸田市)

- | | | |
|----------------|---------------------------|----------------|
| (ア) 初期救急医療体制 | 休日・平日夜間急患診療所 | |
| | (社)蕨戸田市医師会立蕨休日・平日夜間急患診療所 | |
| | (社)蕨戸田市医師会立戸田休日・平日夜間急患診療所 | |
| | 在宅当番医(産婦人科) | (2病院6診療所) |
| | 診療日:日曜・祭日・年末・年始 | |
| (イ) 第二次救急医療体制 | 病院群輪番制 | (4病院) |
| (ウ) 第三次救急医療体制 | 埼玉県救命救急センター | (川口市立医療センター内) |
| (エ) 小児夜間救急医療体制 | 小児救急医療支援事業 | (2病院) |
| (オ) 救急医療情報システム | 埼玉県救急医療情報センター | (埼玉県県民健康センター内) |

(6) 救急医療対策協議会の開催

ア 川口地区救急医療対策協議会

構成員 医師会役員、歯科医師会長、救命救急センターを設置する病院代表、
救命救急センター長、病院群輪番制病院代表、市長、市消防長、保健所長
計 13人

開催日時 平成31年2月8日(金) 13:30~14:45

開催場所 南部保健所大会議室

内容 川口地区救急医療活動の現況について
地域災害保健医療調整会議について

イ 埼玉県蕨・戸田地区救急医療対策協議会

構成員 医師会役員、歯科医師会長、救命救急センター長、
病院群輪番制病院代表、各市長、各市消防長、保健所長
計 12人

開催日時 平成31年2月4日(月) 13:30~15:00

開催場所 蕨市保健センター 健康教育室

内容 蕨・戸田地区救急医療の現況について
地域災害保健医療調整会議について

(7) 医療安全相談

医療に関する苦情や相談への対応及び医療機関の情報を提供しました。

平成30年度相談受付件数 75件

(8) 医療関係従事者数

平成28年12月31日現在 単位：人

区 分	管 内	蕨 市	戸 田 市	埼 玉 県
医 師	314	61	253	12,172
歯科医師	155	64	91	5,293
薬 剤 師	425	102	323	15,100
保 健 師	108	22	86	2,067
助 産 師	82	20	62	1,573
看 護 師	1,235	173	1,062	46,416
准看護師	288	75	213	14,435
歯科衛生士	-	-	-	5,821
歯科技工士	-	-	-	1,153

資料 医師・歯科医師・薬剤師：「医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）
 保健師以下の職種：「医療関係従事者届集計結果」（埼玉県保健医療部医療整備課）

- 注1 隔年調査
 2 医師・歯科医師・薬剤師数は、就業地により届出のあった数値
 3 保健師以下の職種は、就業地により届出のあった数値

5 医師臨床研修

研修医が、医師としての人格を涵養し、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識し、保健所の役割を理解すること 臨床の中での地域保健・公衆衛生活動全般とのつながりを理解すること 地域保健分野の人材養成に資すること を目的として、医師臨床研修を実施しました。

(1) 医師

実績なし

(2) 歯科医師

臨床研修病院名	ヒロデンタルクリニック
内 容	保健所業務の概要に関する講義、家庭訪問の動向等
受 入 総 数	1人
研 修 期 間	1日間
研 修 日 程	平成30年11月8日

6 学生実習

医師・保健師・管理栄養士などの専門職の育成を支援するため、大学から実習生を受け入れ、公衆衛生活動の実務について実習指導を行いました。

学 校 名	人 数	実 習 時 期
人間総合科学大学保健医療学部	4人	平成30年4月28日、5月7日～18日
西武文理大学看護学部	3人	平成30年4月28日、5月21日～25日
目白大学看護学部	4人	平成30年4月28日、5月28日～6月1日
防衛医科大学校看護学科	30人	平成30年4月28日
東京家政大学健康科学部	2人	平成30年4月28日、10月5日～12日
女子栄養大学栄養学部	2人	平成30年10月15日～26日
十文字学園女子大学人間生活学部	2人	平成30年10月15・19・22・25・26日

7 健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業

生活習慣病予防対策を総合的に推進するため、地域保健と職域保健の連携をより一層強化して、効果的な健康長寿体制の構築を図りました。

(1) 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策支援事業

日 時	平成30年8月27日(月) 13:30~16:45
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	29名(市町担当者、国民健康保険組合、県職員)
内 容	第1回データ活用研修会 ・グループ討議「特定保健指導実施率向上対策の阻害要因の整理」 助言者：埼玉県立大学 関美雪氏 ・保健事業の阻害要因の整理・対策の検討方法 講師：合同会社生活習慣病予防研究センター 代表 岡山明氏

日 時	平成30年10月29日(月) 13:30~16:45
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	31名(市町担当者、国民健康保険組合、県職員)
内 容	第2回データ活用研修会 ・グループ討議 「特定保健指導実施率向上の見直しの視点について～実践編～」 助言者 埼玉県立大学 関美雪氏 ・特定保健指導実施率向上の見直しの視点について 講師：合同会社生活習慣病予防研究センター 代表 岡山明氏

(2) 効果的な保健指導実施支援事業

保健指導実施支援研修会

日 時	平成31年2月26日(火) 10:00~12:00
場 所	戸田市福祉保健センター
参加者	19名(市担当者、関係機関職員、地域活動栄養士等)
内 容	・特定保健指導の基本的な考え方、ポイントについて(禁煙指導を含む) 講師：合同会社生活習慣病予防研究センター 代表 岡山明氏

(3) 市町村健康長寿のための情報担当者会議等の開催

日 時	平成30年7月10日(火) 13:30~15:10
場 所	南部保健所 小会議室
参加者	9名(市担当者、南部保健所職員)
内 容	<ul style="list-style-type: none">・特定健診・特定保健指導の取組状況・データヘルス計画策定状況・生活習慣病対策の状況・平成30年度地域職域連携推進事業計画等についての情報交換

(4) 健康長寿サポーター養成に関する支援

日 時	平成30年4月27日(金) 平成30年10月19日(金)
場 所	とも南部保健所 大会議室
参加者	保健師臨地実習生 47名 管理栄養士臨地実習生 4名
内 容	健康長寿サポーター養成講座 講師：南部保健所職員

保健予防推進担当

1 感染症予防

保健所では「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「法」という）に基づき、一類から五類までの感染症の法的対応、発生動向の把握、予防、まん延防止等に努めています。

(1) 感染症対策

ア 平成30年度感染症患者発生・対応状況

単位：件

分類	病名	発生数 (2)	対応件数 (3)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	10	13
	細菌性赤痢	0	2
四類感染症	レジオネラ症	0	1
五類感染症	アメーバ赤痢	2	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1
	急性脳症	1	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	-
	梅毒	7	-
	百日咳	110	24
	風しん	12	28
麻しん	0	13	

- 1 一類及び二類感染症（結核を除く）の発生はない。
- 2 感染症発生動向調査による。
- 3 他保健所からの依頼分、検査の結果取り下げとなった分を含む。

イ 保菌検査（行政検便）

三類感染症発生時、まん延防止のため家族等接触者の保菌検査(検便)を実施しました。

平成30年度保菌検査 (行政検便)	対象者	件数
	三類感染症接触者	45件

ウ 感染症診査協議会

法第24条（感染症の診査に関する協議会）に基づき設置されています。感染症発生時の患者等への就業制限、入院勧告、入院勧告の延長及び法第37条の2（結核患者の医療）の通院医療費公費負担申請についての保健所長の諮問に対し、診査と答申を行います。

平成30年度の診査協議会委員の構成は、感染症指定医療機関の医師1名、感染症指定医療機関以外の医師1名及び弁護士1名の3名でした。

平成30年度感染症診査協議会診査状況（条文は法による）

開催日数	出席委員数 (延べ人数)	就業制限 (第18条)	応急入院 (第19条)	入院勧告 (第20条第1項)	入院勧告延長 (第20条第4項)	結核患者の医療 (第37条の2)
23日	68名	30件	16件	15件	47件	68件

(2) 結核対策

保健所では、結核患者への入院勧告・医療費公費負担等の法的対応とともに、服薬支援を中心とした療養支援、その家族・接触者に対する健康診断の実施による感染拡大の防止等、結核対策を重要な事業として、その対応に努めています。

(以下、ア～オの表は厚生労働省の統計(年計)による。また、埼玉県の数値にさいたま市は含まない。)

ア 結核患者登録者数(潜在性結核感染症を除く)

平成30年12月31日現在、法に基づく当所の結核患者登録数は75人でした。

平成30年12月31日現在 単位:人

年齢階層	登録者計	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		計	肺結核活動性						肺外核活動性		
			計	登録時喀痰塗抹陽性		登録時他の菌陽性	登録時菌陰性その他				
				計	初回治療			再治療			
計	75	15	13	7	6	1	3	3	2	40	20
0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15-19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
20-24	7	2	2	-	-	-	1	1	-	2	3
25-29	10	3	3	2	2	-	-	1	-	4	3
30-34	6	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2
35-39	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
40-44	5	1	1	-	-	-	1	-	-	2	2
45-49	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
50-54	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
55-59	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
60-64	6	1	1	1	1	-	-	-	-	5	0
65-69	4	1	1	1	-	1	-	-	-	2	1
70-74	11	2	2	2	2	-	-	-	-	5	4
75-79	6	2	2	1	1	-	-	1	-	4	-
80-84	9	2	1	-	-	-	1	-	1	5	2
85-89	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
90以上	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
埼玉県	1,882	435	353	143	138	5	128	82	82	902	545
全国	37,134	10,448	8,039	3,789	3,578	211	3,055	1,195	2,409	19,616	7,070

イ 新規患者登録数（潜在性結核感染症を除く）

平成30年中、新たに登録された結核患者は27人でした。平成29年中の新規登録者数（戸田市、蕨市）39人と比して12人減少しました。

平成30年 単位：人

年齢階層	活動性結核								
	計	肺結核活動性						結核菌陰性 その他	肺外結核 活動性
		計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性			
			計	初回治療	再治療				
計	27	18	11	10	1	2	5	9	
0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5-9	-	-	-	-	-	-	-	-	
10-14	-	-	-	-	-	-	-	-	
15-19	-	-	-	-	-	-	-	-	
20-24	1	-	-	-	-	-	-	1	
25-29	6	5	3	3	-	-	2	1	
30-34	1	1	1	1	-	-	-	-	
35-39	2	1	-	-	-	-	1	1	
40-44	2	2	-	-	-	1	1	-	
45-49	-	-	-	-	-	-	-	-	
50-54	1	-	-	-	-	-	-	1	
55-59	-	-	-	-	-	-	-	-	
60-64	3	2	2	2	-	-	-	1	
65-69	2	2	2	1	1	-	-	-	
70-74	3	2	2	2	-	-	-	1	
75-79	3	2	1	1	-	-	1	1	
80-84	3	1	-	-	-	1	-	2	
85-89	-	-	-	-	-	-	-	-	
90以上	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	856	559	255	250	52	204	100	135	
全国	15,588	12,031	5,781	5,485	296	4,604	1,646	3,557	

ウ 登録時活動性分類別結核新登録患者数（潜在性結核感染症を除く）

管内における登録時の肺結核喀痰塗抹陽性者の割合は40.7パーセントでした。

平成30年 単位：人

登録時状況	管内	埼玉県	全国
肺結核喀痰塗抹陽性	11	255	5,781
肺結核その他の菌陽性	2	204	4,604
肺結核菌陰性・その他	5	100	1,646
肺外結核	9	135	3,557
計	27	694	15,588

エ 結核新規登録患者（潜在性結核感染症を除く）

当所管内の平成30年の結核罹患率は、人口10万対12.6でした。

また、年齢層別では、39歳以下は外国生まれの方が7割を占め、40歳以上は全員日本生まれの方でした。

平成30年 単位：人（）：外国生まれ

年齢層	人数	内 訳		罹患率(人口10万対)		
		蕨市	戸田市	管内	蕨市	戸田市
0～9歳	0	0	0	0	0	0
10～19歳	0	0	0	0	0	0
20～29歳	7(5)	0	7(5)	23.8	0	37.0
30～39歳	3(2)	2(1)	1(1)	9.2	18.4	4.6
40～49歳	2	2	0	5.5	17.4	0
50～59歳	1	0	1	3.7	0	5.7
60～69歳	5	3	2	24.1	34.9	16.5
70～79歳	6	3	3	34.1	40.1	29.7
80歳以上	3	1	2	27.6	19.7	34.5
全年齢	27(7)	11(1)	16(5)	12.6	14.7	11.5
埼玉県	856			11.7		
全 国	15,588			12.3		

平成30年4月1日現在の人口で計算。

オ 潜在性結核感染症登録数

結核患者発生に伴う接触者健康診断（後述）の結果などから、発病を予防するために治療が必要と診断されると「潜在性結核感染症」として登録されます。

療養支援等、保健所の関わりは発病した結核患者に対するものと変わりませんが、国の統計上は別掲として取り扱われます。

単位：人

	平成30年	平成29年
管 内	23	16
埼 玉 県	403	453
全 国	7,414	7,255

カ 結核健康診断実施状況

結核と診断された者の接触者（家族、友人、職場同僚等）及び結核治療終了後の経過観察中の患者を対象として、I G R A検査、胸部レントゲン撮影等の検査を実施しました。

(ア) 結核健康診断受診者数（延べ人数） 平成30年度 単位：人

実施機関	健 診 内 容		
	ツベルチン反応検査	I G R A検査	胸部レントゲン撮影
保 健 所	1 2 2	2 1 1	0
委託医療機関	1 6	3 2	5 8
検診車委託	-	-	-
合 計	1 3 8	2 4 3	5 8

(イ) 結核健康診断被発見者数 平成30年度 単位：人

実施機関	結核患者	I G R A検査陽性者
保 健 所	0	1 2
委託医療機関	0	1 4
検診車委託	-	-
合 計	0	2 6

キ DOTS（直接服薬確認療法）実施状況

結核患者の治療完了を目的とした服薬支援を行っています。

患者自身や患者を取り巻く状況を考慮し、最適な服薬支援ができるようカンファレンスを行い、DOTSを実施しました。

平成30年度

DOTSカンファレンス		DOTS	
実施回数	検討数	実施者数	実施数
16回	46件	57人	253人

ク 結核相談実施状況

平成30年度

訪 問		面 接	電 話
実件数	延べ件数	延べ件数	延べ件数
15件	28件	77件	741件

(3) 性感染症・ウイルス性肝炎・HTLV-1対策

保健所では、性感染症・ウイルス性肝炎・HTLV-1等に関する健康相談や検査を実施することで、予防や患者及び感染者の早期発見に努めています。

当所では、毎月第一水曜日にHIVの即日検査、第三火曜日に性感染症の通常検査を実施しています。

相談・検査件数

平成30年度 単位：件

検査件数（延べ件数）		計	男 性	女 性
HIV（エイズ）	通 常	1 2 4	8 1	4 3
	即 日	1 0 5	8 0	2 5
梅毒		1 2 4	8 1	4 3
クラミジア		1 2 2	8 1	4 1
HBV（B型肝炎）		1 2 7	8 2	4 5
HCV（C型肝炎）		1 2 7	8 3	4 4
HTLV-1		0	0	0
相談件数（電話・面接 延べ件数）				1 1 4

(4) 肝炎治療医療費助成

国内最大級の感染症である、B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス治療（インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び拡散アナログ製剤治療で保険適用となっているもの）の医療費を助成し、早期治療につなげることにより、将来的な肝硬変、肝がんの予防や肝炎ウイルスの感染防止を目的としています。

肝炎治療受給者証申請交付件数

平成30年度 単位：件

項 目	件 数
インターフェロン治療新規申請（3剤以外）	0
インターフェロン治療2回目申請	0
インターフェロン治療3剤併用申請	0
インターフェロンフリー申請	3 4
核酸アナログ製剤治療新規申請	9
核酸アナログ製剤治療更新申請	9 1
インターフェロン延長申請	0
記 載 事 項 変 更	4
その他申請（療養費申請含む）	1 3
計	1 5 1

2 石綿（アスベスト）健康被害救済給付制度

県は独立行政法人環境再生保全機構から委託を受け、各保健所で申請を受付けています。
平成30年度中、申請はありませんでした。

申請受付件数		平成30年度	単位：件
本人申請分	認定申請、療養手当請求		-
遺族申請分	特別遺族弔慰金、特別葬祭料請求		-
計			-

3 難病

(1) 医療費の公費負担

いわゆる難病のうち、特定の疾患[指定難病、県単独指定難病、先天性血液凝固因子欠乏症(20歳以上)等]に対して医療給付を行い、適正な医療の普及と医療費の負担軽減を図りました。

ア 指定難病医療給付受給者延べ人数

平成31年3月31日現在 単位：人

	病 名	受給者数
001	球脊髄性筋萎縮症	0
002	筋萎縮性側索硬化症	10
003	脊髄性筋萎縮症	0
004	原発性側索硬化症	1
005	進行性核上性麻痺	12
006	パーキンソン病	115
007	大脳皮質基底核変性症	0
008	ハンチントン病	1
009	神経有棘赤血球症	0
010	シャルコー・マリー・トゥース病	0
011	重症筋無力症	32
012	先天性筋無力症候群	0
013	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	31
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー	3
015	封入体筋炎	0
016	クロー・深瀬症候群	0
017	多系統萎縮症	12
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	25
019	ライソゾーム病	7
020	副腎白質ジストロフィー	0
021	ミトコンドリア病	0
022	もやもや病	17
023	プリオン病	0
024	亜急性硬化性全脳炎	0
025	進行性多巣性白質脳症	0
026	HTLV-1関連脊髄症	0
027	特発性基底核石灰化症	0

	病 名	受給者数
028	全身性アミロイドーシス	3
029	ウルリッヒ病	0
030	遠位型ミオパチー	1
031	ベスレムミオパチー	0
032	自己貪食空胞性ミオパチー	0
033	シュワルツ・ヤンペル症候群	0
034	神経線維腫症	4
035	天疱瘡	1
036	表皮水疱症	0
037	膿疱性乾癬（汎発型）	1
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1
039	中毒性表皮壊死症	0
040	高安動脈炎	6
041	巨細胞性動脈炎	3
042	結節性多発動脈炎	4
043	顕微鏡的多発血管炎	6
044	多発血管炎性肉芽腫症	0
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	2
046	悪性関節リウマチ	8
047	バージャー病	0
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	0
049	全身性エリテマトーデス	8 4
050	皮膚筋炎 / 多発性筋炎	2 2
051	全身性強皮症	2 8
052	混合性結合組織病	1 7
053	シェーグレン症候群	1 6
054	成人スチル病	3
055	再発性多発軟骨炎	3
056	ベーチェット病	1 4
057	特発性拡張型心筋症	5
058	肥大型心筋症	1
059	拘束型心筋症	0
060	再生不良性貧血	1 2

	病 名	受給者数
061	自己免疫性溶血性貧血	2
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1
063	特発性血小板減少性紫斑病	1 2
064	血栓性血小板減少性紫斑病	0
065	原発性免疫不全症候群	3
066	IgA 腎症	1 7
067	多発性嚢胞腎	2 0
068	黄色靱帯骨化症	7
069	後縦靱帯骨化症	3 4
070	広範脊柱管狭窄症	1 5
071	特発性大腿骨頭壊死症	9
072	下垂体性 ADH 分泌異常症	3
073	下垂体性 TSH 分泌亢進症	0
074	下垂体性 PRL 分泌亢進症	3
075	クッシング病	2
076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3
078	下垂体前葉機能低下症	1 9
079	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	0
080	甲状腺ホルモン不応症	0
081	先天性副腎皮質酵素欠損症	2
082	先天性副腎低形成症	0
083	アジソン病	0
084	サルコイドーシス	1 7
085	特発性間質性肺炎	6
086	肺動脈性肺高血圧症	9
087	肺静脈閉塞症 / 肺毛細血管腫症	0
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	7
089	リンパ脈管筋腫症	2
090	網膜色素変性症	3 2
091	バッド・キアリ症候群	0
092	特発性門脈圧亢進症	0
093	原発性胆汁性胆管炎	2 2

	病 名	受給者数
094	原発性硬化性胆管炎	0
095	自己免疫性肝炎	4
096	クローン病	6 0
097	潰瘍性大腸炎	2 1 4
098	好酸球性消化管疾患	1
099	慢性特発性偽性腸閉塞症	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
103	CFC 症候群	0
104	コステロ症候群	0
105	チャージ症候群	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
107	若年性特発性関節炎	0
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0
110	ブラウ症候群	0
111	先天性ミオパチー	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0
113	筋ジストロフィー	4
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0
116	アトピー性脊髄炎	0
117	脊髄空洞症	0
118	脊髄髄膜瘤	0
119	アイザックス症候群	0
120	遺伝性ジストニア	0
121	神経フェリチン症	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0
126	ペリー症候群	0

	病 名	受給者数
127	前頭側頭葉変性症	1
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0
130	先天性無痛無汗症	0
131	アレキサンダー病	0
132	先天性核上性球麻痺	0
133	メビウス症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0
135	アイカルディ症候群	0
136	片側巨脳症	0
137	限局性皮質異形成	0
138	神経細胞移動異常症	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0
140	ドラベ症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0
144	レノックス・ガストー症候群	0
145	ウエスト症候群	0
146	大田原症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0
150	環状 20 番染色体症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0
152	P C D H19 関連症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0
156	レット症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0
158	結節性硬化症	0
159	色素性乾皮症	0

	病 名	受給者数
160	先天性魚鱗癬	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	1
163	特発性後天性全身性無汗症	0
164	眼皮膚白皮症	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0
167	マルファン症候群	2
168	エーラス・ダンロス症候群	0
169	メンケス病	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0
171	ウィルソン病	1
172	低ホスファターゼ症	0
173	VATER 症候群	0
174	那須・ハコラ病	0
175	ウィーバー症候群	0
176	コフィン・ローリー症候群	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0
179	ウィリアムズ症候群	0
180	A T R - X 症候群	0
181	クルーゾン症候群	0
182	アペール症候群	0
183	ファイファー症候群	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0
185	コフィン・シリズ症候群	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	1
187	歌舞伎症候群	0
188	多脾症候群	0
189	無脾症候群	0
190	鰓耳腎症候群	0
191	ウェルナー症候群	0
192	コケイン症候群	0

	病 名	受給者数
193	ブラダー・ウィリ症候群	2
194	ソトス症候群	0
195	ヌーナン症候群	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0
197	1p36欠失症候群	0
198	4p欠失症候群	0
199	5p欠失症候群	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
201	アンジェルマン症候群	0
202	スミス・マギニス症候群	0
203	22q11.2欠失症候群	0
204	エマヌエル症候群	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0
206	脆弱X症候群	0
207	総動脈幹遺残症	0
208	修正大血管転位症	0
209	完全大血管転位症	0
210	単心室症	0
211	左心低形成症候群	0
212	三尖弁閉鎖症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0
215	ファロー四徴症	0
216	両大血管右室起始症	0
217	エプスタイン病	0
218	アルポート症候群	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0
220	急速進行性糸球体腎炎	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0
222	一次性ネフローゼ症候群	12
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1
224	紫斑病性腎炎	4
225	先天性腎性尿崩症	0

	病 名	受給者数
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	0
227	オスラー病	0
228	閉塞性細気管支炎	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0
230	肺胞低換気症候群	0
231	1 - アンチトリプシン欠乏症	0
232	カーニー複合	0
233	ウォルフラム症候群	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0
235	副甲状腺機能低下症	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0
240	フェニルケトン尿症	0
241	高チロシン血症1型	0
242	高チロシン血症2型	0
243	高チロシン血症3型	0
244	メーブルシロップ尿症	0
245	プロピオン酸血症	0
246	メチルマロン酸血症	0
247	イソ吉草酸血症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0
249	グルタル酸血症1型	0
250	グルタル酸血症2型	0
251	尿素サイクル異常症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0
253	先天性葉酸吸収不全	0
254	ポルフィリン症	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0
256	筋型糖原病	0
257	肝型糖原病	0
258	ガラクトース - 1 - リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0

	病 名	受給者数
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
260	シトステロール血症	0
261	タンジール病	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0
263	脳腱黄色腫症	0
264	無 リポタンパク血症	0
265	脂肪萎縮症	2
266	家族性地中海熱	0
267	高IgD症候群	0
268	中條・西村症候群	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0
271	強直性脊椎炎	6
272	進行性骨化性線維異形成症	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
274	骨形成不全症	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0
276	軟骨無形成症	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
283	後天性赤芽球癆	0
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
285	ファンコニ貧血	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
287	エプスタイン症候群	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)	0

	病 名	受給者数
292	総排泄腔外反症	0
293	総排泄腔遺残	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0
296	胆道閉鎖症	0
297	アラジール症候群	0
298	遺伝性膵炎	0
299	嚢胞性線維症	0
300	I g G 4 関連疾患	2
301	黄斑ジストロフィー	1
302	レーベル遺伝性視神経症	0
303	アッシャー症候群	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0
305	遅発性内リンパ水腫	0
306	好酸球性副鼻腔炎	10
307	カナバン病	0
308	進行性白質脳症	0
309	進行性ミオクローヌステんかん	0
310	先天異常症候群	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0
313	先天性肺動脈狭窄症	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX 1B 関連腎症	0
316	カルニチン回路異常症	0
317	三頭酵素欠損症	0
318	シトリン欠損症	0
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0
320	先天性グリコシルホスファジリノシトール（GPI）欠損症	0
321	非ケトシース型高グリシン血症	0
322	ケトチオラーゼ欠損症	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0

	病 名	受給者数
325	遺伝性自己炎症疾患	0
326	大理石骨病	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0
328	前眼部形成異常	0
329	無虹彩症	0
330	先天性気管狭窄症 / 先天性声門下狭窄症	0
331	特発性多中心性キャスルマン病	0
特定	スモン	0
特定	難治性肝炎のうち劇症肝炎	0
特定	重症急性膵炎	0
特定	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)	0
県単	溶血性貧血(県指定)	0
県単	橋本病	0
県単	特発性好酸球増多症候群(県指定)	0
県単	原発性慢性骨髄線維症	2
指 定 難 病 計		1,088
特 定 疾 患 計		0
県 単 独 難 病 計		2
合 計		1,090

平成31年3月31日現在 単位：人

指定難病医療給付 受給者数	計	蕨 市	戸 田 市
	1,090	404	686

イ 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者数

平成31年3月31日現在 単位：人

先天性血液凝固因子 欠乏症等医療給付受給者数	計	蕨 市	戸 田 市
	9	3	6

(2) 難病相談支援者支援研修

神経難病患者の相談・支援に携わっている相談支援者が基礎的な知識を習得し支援者の相談スキルを高めることで、障害を伴う神経難病患者のQOLの維持・向上につなげることを目的として実施しました。

日 時	平成31年2月15日 13:30~16:15
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	22名 訪問看護事業所(看護師・理学療法士・言語聴覚士)、 地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、市保健センター等
内 容	講義・演習 「地域で支える難病患者の摂食・嚥下障害 ～言語聴覚士の立場から伝えたいこと～」 講師：青木中央クリニック 言語聴覚士 斎藤 聡美 氏

(3) 相談等

平成30年度(延数)

来 所・電 話	訪 問
2,960人	17人

(4) 講演会等

在宅療養されている難病患者とその家族を対象として包括的在宅療養講演会を開催しました。

日 時	平成31年3月6日 10:00~12:00
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	24名 (患者・家族 21名 関係者 3名)
内 容	交流ひろば ～音楽とおしゃべりで心もからだもリフレッシュ～ 第 部 交流会「日頃の様子を語り合おう！」 ファシリテーター 埼玉県済生会川口総合病院 臨床心理士 田熊 喜代巳 氏 第 部 「音楽を一緒に奏でよう！」 ～心とからだのリフレッシュ～ フルーツ奏者 田熊 ゆうき 氏

(5) ひまわりの会 (筋萎縮性側索硬化症 患者家族のつどい)

平成24年度から奇数月第2水曜日に開催しています。病気について、医療やサービス、介護についての話題を中心に、患者・家族の情報交換の場となっています。

平成30年度

実施回数	参加人数(延べ)
6回	21名

(6) 難病患者等地域支援連絡会

難病患者への支援、対応の一助とするために、障害福祉サービス等の情報交換を実施しました。30年度からは介護保険等担当課も参加し、難病に関する情報共有の拡充を図りました。

日時	平成30年12月20日 9:30~11:30
場所	南部保健所 大会議室
参加者	19名 (市保健センター・市障害福祉課・市介護保険等担当課・川口市保健所・南部保健所)
内容	1) 難病対策の経緯と難病対策地域協議会について 2) 南部保健医療圏指定難病等 医療給付状況 3) 難病患者在宅療養状況 4) 各機関の難病患者への支援の現状(情報交換)

(7) 南部保健医療圏難病対策地域協議会

南部保健医療圏の難病患者・家族への支援の体制整備を図るとともに、難病患者・家族への支援に必要な事項の検討及び協議のため、川口市保健所と共に南部保健医療圏難病対策地域協議会を平成30年11月1日に設置し、第1回の協議会を開催しました。

委員は、医療、歯科、薬剤師、看護、在宅療養支援、福祉、介護、保健等各分野の団体から推薦を受けた24名に委嘱しました。

日時	平成31年3月7日 13:15~14:45
場所	南部保健所 大会議室
参加者	委員 24名 (委員の詳細は、本書第4部『関係機関一覧』を参照)
内容	1) 難病対策の経緯と難病対策地域協議会について 2) 南部保健医療圏指定難病等医療給付状況 3) 難病患者在宅療養状況と南部保健医療圏における難病対策事業 4) 各機関の難病患者への支援の現状(意見交換)

4 母子保健

(1) 母子保健訪問指導状況

平成30年度 単位：人

実施数	計		妊産婦		未熟児を除く新生児		未熟児		未熟児・新生児を除く乳児		幼児		その他	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数
	12	33	1	2	1	2	0	0	5	15	4	12	1	2

未熟児訪問指導の実施主体は、平成25年度から市へ移譲されました。

(2) 子どもの心の健康づくり事業

ア 子ども心の健康相談

子どもの心の健康問題に対応するため専門相談窓口を開設し、関係機関との連携や事例についての検討も重ね、次世代を担う子どもの健全育成を図ることを目的として実施しました。

平成30年度 単位：件

平成30年度相談件数	計	蕨市	戸田市
	20	16	4

【主な相談内容】発達障害、不登校、友人関係、暴力、学校での生活、感情コントロール等

イ 子ども心のネットワーク事業

(ア) 小児精神保健医療推進連絡会議

子どもの心の問題に対応するため、関係機関との事例検討、情報交換等を通して、保健、福祉、教育、医療等との連携を推進する目的で連絡会議を開催しました。

日時	平成30年12月25日 13:30~16:30
場所	戸田市福祉保健センター 講習会室1,2
参加者	50名 (市保健センター・市児童福祉主管課・保育園・幼稚園・小中学校・保健所)
内容	1) 講義：「発達に課題のある事例をもとにした 子どもの特性理解と対応方法について ～支援者が子どもを取り巻く環境を整えていくために～」 講師：川口短期大学こども学科 専任講師 丹羽 健太郎 氏 2) グループワーク

(イ) 子ども心の問題に関する研修会

平成30年度は、前記の「小児精神保健医療推進連絡会議」と同時開催として、子どもの心の問題と家族支援を学ぶ研修会を開催しました。

(ウ) ケースカンファレンス

子どもの心の問題を抱える関係機関のネットワークづくりとして、事例検討会を実施しました。

日 時	平成30年7月27日 14:00~16:30
場 所	蕨市民会館 402号室
参 加 者	19名 (市保健センター・市児童福祉主管課・小学校・中学校・高校・特別支援学校・保健所)
内 容	ケースカンファレンス(事例検討会) 「不登校児への支援 ～リストカットした子どもの背景を考える～」 助言者：立教大学現代心理学部 教授 大石 幸二 氏

(3) ふれあい親子支援事業

子育てに悩む親への専門的な支援により児童虐待を予防すること、児童虐待のリスクがある子どもと親にかかわる関係者への支援を目的として、平成12年度から、ふれあい親子支援事業を実施しています。事業開始時から実施していたグループミーティングは29年度で休止し、精神科医及び臨床心理士による個別面接、関係職員による事例検討会を実施しました。

スタッフは、精神科医師、臨床心理士、保育士、保健師です。

平成30年度実施状況

	実施回数	参 加 者 等		
		母等(人)	子(人)	関係者(件)
精神科医師個別面接	5	2	2	1
臨床心理士個別面接	6	1	0	2
事例検討会	6	検討事例数：6事例 参加者延べ：66人		

(4) 長期療養児教室

小児慢性特定疾病医療給付受給者のうち、医療的ケア（人工呼吸器、気管切開、在宅酸素、吸入、経管栄養、膀胱カテーテル等）を行っている児童と家族の交流及び情報交換を目的として、長期療養児教室を実施しました。

日 時	平成31年1月21日 13:20~15:00
場 所	戸田市福祉保健センター 講習会室1,2
参 加 者	18名 (児童5名 保護者5名 関係機関職員8名)
内 容	交流ひろば ~音楽とおしゃべりで心もからだもリフレッシュ~ 第 部 交流会「日頃の様子を語り合おう」 ファシリテーター 埼玉県済生会川口総合病院 臨床心理士 田熊 喜代巳 氏 第 部「音楽を一緒に奏でよう！」 ~母も子もリラックスするために~ フルート奏者 田熊 ゆうき 氏

(5) 妊娠期からの虐待予防強化事業

平成19年度から実施してきた、総合及び地域周産期医療センターと地域機関の連携による「周産期からの虐待予防強化事業」を発展させ、平成28年度からは全ての産婦人科医療機関から支援が必要と判断される事例を早期に把握、地域機関と連携し育児不安等を軽減させ、児童虐待の予防を図ることを目的として、「妊娠期からの虐待予防強化事業」を開始しました。

妊娠期からの虐待予防強化事業が開始されたことに伴い、産婦人科医療機関からの連絡票は、直接市町村保健機関へ通知されるようになりました。

ア 養育支援連絡票等受理件数

平成30年度 単位：件（延）

様 式	管 内 合 計	蕨 市	戸 田 市
養育支援連絡票	99	32	67
その他様式	60	17	43

イ 研修会等実施状況

妊娠期からの虐待予防強化事業を円滑に推進し、支援が必要なハイリスク事例を、医療機関と地域機関が早期から連携した支援を行い児童虐待予防に資するため、支援者の技術向上と、より円滑な連携の促進を目的とした研修会及び連絡会議を実施しました。

研修会：第一回

日 時	平成30年10月15日 14:00～16:45
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	13名 (管内等産科医療機関・助産所・市保健センター・市児童福祉主管課・保健所)
内 容	講義：「強い育児不安や家族関係の困難さを 持つ妊産婦への支援と虐待予防」 講師：埼玉県済生会川口総合病院 臨床心理士 田熊 喜代巳 氏

研修会：第二回

日 時	平成30年11月13日 14:00～16:45
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	13名 (管内等産科医療機関・助産所・市保健センター・市児童福祉主管課・保健所)
内 容	講義：「精神疾患や家族機能不全のある妊産婦への支援と虐待予防」 講師：きむらメンタルクリニック院長 精神科医 木村 武登 氏

妊娠期からの虐待予防強化事業連絡会議

日 時	平成31年3月5日 15:00～17:00
場 所	南部保健所 小会議室
参 加 者	13名 (管内等産科医療機関・市保健センター・県健康長寿課・保健所)
内 容	ハイリスク事例が特に多い南部保健医療圏周産期医療機関5か所の 病棟責任者(看護師長等)と保健機関で、事例検討を含めた意見交換を実施

(6) 保健所別連携調整会議

管内の母子保健に関する情報交換等を行うことで業務の円滑化を図ると共に、母子保健業務に係る保健師の対応技術の向上を目的とした連携調整会議を実施しました。

また、家族の関係性や健康問題が複雑なハイリスク事例に対する保健師の個別支援スキルの向上を目指した人材育成研修を実施しました。

連携調整会議

日 時	平成31年3月5日 13:20~14:50
場 所	南部保健所 小会議室
参 加 者	7名 (市保健センター・県健康長寿課・保健所)
内 容	平成30年度 管内母子保健事業連携調整会議 1) 子育て世代包括支援センターについて 2) 管内の乳幼児健診の特徴について (統計資料:さいたまの母子保健からの評価) 3) 次年度母子保健事業に関する情報交換

人材育成研修

日 時	第1回 平成31年1月 8日 14:00~16:30 第2回 平成31年1月31日 14:00~16:30 第3回 平成31年2月28日 14:00~16:30
場 所	第1回 戸田市福祉保健センター 健診室 第2回 戸田市福祉保健センター 健診室 第3回 蕨市保健センター 健康教育室
参 加 者	延べ47名 (市保健センター・県健康長寿課・保健所)
内 容	保健人材育成研修 実践力アップ事例検討会 講師:第1回 なごみ相談室 保健師 塚原 洋子 氏 第2回 防衛医科大学校 心理学教授 佐野 信也 氏 第3回 なごみ相談室 保健師 塚原 洋子 氏

(7) 母子保健医療給付事業

妊産婦の療養援護及び児童の健全育成と福祉の向上を図るため、医療費の助成を行いました。

ア 小児慢性特定疾病医療費助成制度（根拠法令：児童福祉法第19条の2）

小児慢性特定疾病の治療研究を推進し治療法の確立と普及を図るとともに、医療費の負担を軽減するため医療費の助成を行いました。なお、平成27年1月1日から新たな小児慢性特定疾病医療費助成制度を実施していますが、平成29年12月31日をもって経過措置期間が終了しました。

小児慢性特定疾病医療給付受給者数

平成31年3月31日現在 単位：人

病名	計	蕨市	戸田市
悪性新生物	23	4	19
慢性腎疾患	15	4	11
慢性呼吸器疾患	8	2	6
慢性心疾患	41	9	32
内分泌疾患	41	12	29
膠原病	7	3	4
糖尿病	12	2	10
先天性代謝異常	5	4	1
血液疾患	10	2	8
免疫疾患	0	0	0
神経・筋疾患	12	3	9
慢性消化器疾患	16	8	8
染色体及び遺伝子に変化を伴う症候群	9	1	8
皮膚疾患	0	0	0
骨系統疾患	2	0	2
脈管系疾患	0	0	0
計	201	54	147

イ 妊娠中毒症等療養援護（根拠規定：埼玉県妊娠中毒症等療養援護費支給要領）

平成30年度 0人

ウ 結核児童療育医療給付（根拠法令：児童福祉法第20条）

結核に罹患し、入院治療を要する児童に対して、医療と学習用品・日用品を給付します。

平成30年度 0人

(8) 不妊治療費助成事業

不妊に悩む夫婦の不妊治療による経済的負担を軽減し受療機会を増やすことで、少子化対策及び次世代育成支援の推進を図ることを目的として、平成16年度から開始しました。併せて、不妊に関する相談も実施しています。

平成27年度からは男性不妊治療費助成を開始しました。平成30年度の申請件数は4件でした。

平成30年度 単位：件

特定不妊治療費助成件数	計	蕨市	戸田市
	303	71	232

(9) 受胎調節実地指導員指定(母体保護法第15条第1項)

平成30年度 0件

5 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳所持者数

平成31年3月31日現在 単位：人

計	蕨市	戸田市
39	16	23

(2) 各種手当の申請及び届出数

平成30年度 単位：件

各種手当の項目	件数
介護保険利用被爆者助成金支給申請	8
健康管理手当申請	1
一般疾病医療費支給申請	2
記載事項変更	4
二世手帳交付申請等	0
その他の申請	2
計	17

6 健康づくり・栄養

(1) 栄養指導状況

栄養改善は健康保持の基本です。現在の日本の栄養水準は、国民健康・栄養調査からみても全体的には向上しているとされている一方で、健康面からの栄養バランスの崩れや食習慣の乱れなど諸問題が提起されており、指導を行っています。

単位：人

	個別指導				集団指導		
	栄養指導	病態別 (再掲)	訪問指導 (再掲)	運動指導	栄養指導	病態別 (再掲)	運動指導
20歳未満	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上	4	2	-	0	352	-	53

(2) 国民健康・栄養調査

国勢調査区をもとに設定された単位区から、無作為抽出で指定された地区内の世帯及び世帯員を対象として栄養摂取状況調査等を行います。

平成30年度は当所管内に対象地区はありませんでした。

(3) 栄養関係団体育成事業

ア 川口・戸田・蕨給食研究会

1回目

日 時	平成30年6月15日 13:30~14:40
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	55名
内 容	講義：「給食施設の衛生管理について」 講師：南部保健所 食品監視担当職員

2回目

日 時	平成30年10月25日 13:45~16:30
場 所	南部保健所 大会議室
参加者	119名
内 容	1) 講義：「荒川の洪水と治水対策」 講師：国土交通省荒川上流河川事務所 小林 建吾 氏 2) 情報提供：「備蓄食について」(株)ふくしま 3) グループワーク：水害時における給食施設の対応検討

イ 食生活改善推進員協議会

日 時	平成30年10月22日 9:30~11:30
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	36名
内 容	1) 講義：誤嚥性肺炎を防ぐために(嚥下実習含む) 講師：青木中央クリニック 言語聴覚士 斎藤 聡美 氏 2) 情報提供「みんなと一緒においしい食事」 情報提供者：保健所実習生(管理栄養士)

(4) 食育推進事業・健康長寿事業

ア 南部保健所管内栄養士連絡調整会議

平成19年度から管内の市保健センターの栄養士と連絡会議を実施しています。

日 時	平成30年9月10日 13:30~15:30
内 容	1) 平成30年度栄養関係事業について 2) 食生活改善推進員への支援と人材育成について 3) 健康増進計画・食育推進計画の進捗状況について 4) 健康長寿サポーターについて

イ 南部保健所管内給食施設研修会

日 時	平成30年6月21日 14:00~16:00
参 加 者	24名
内 容	1) 講義：「給食施設の衛生管理について」 講師：南部保健所 食品監視担当職員 2) 講義：「各施設の栄養管理について」 講師：南部保健所 保健予防推進担当職員 3) 情報交換：各施設の管理の課題

ウ 小児栄養研修会

日 時	平成31年3月4日 13:40~16:00
参 加 者	25名
内 容	1) 講義：「乳幼児期・学童期の食生活を支援するために」 講師：武蔵野短期大学幼児教育学科 准教授 小野 友紀 氏 2) 情報交換：各職域における食の課題 3) 情報提供：やせと肥満の割合の状況

エ 健康長寿サポーター養成講習

開催日	研修会等名称	参加人数
平成30年4月27日	保健所臨地実習合同オリエンテーション	49名
平成30年10月19日	保健所管理栄養士臨地実習	4名

(5) 埼玉県健康づくり協力店

食生活の改善を図るため、栄養情報等の提供、野菜たっぷりメニューの提供を行う飲食店等を埼玉県健康づくり協力店として指定し、健康情報を発信する拠点として県民の健康づくりをサポートしていただいています。

単位：施設

	和食	洋食	中華	その他
指定施設数	6	1	2	2

(6) 埼玉県給食施設栄養管理指導実施要綱に基づく指導・助言

健康増進法に基づき、特定かつ多数の者に対して継続的に食事を供給する施設における栄養管理等の実施について必要な指導・助言等を行うとともに、年に1回栄養管理状況報告書の提出を求めています。

平成30年度

実地指導	指導・助言	報告書提出
21施設	279件	120施設

(7) 埼玉県全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度

受動喫煙防止対策を推進するために、平成16年7月から、埼玉県全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度を実施しています。

単位：施設

	全面禁煙	空間分煙
平成30年度認証施設数	3	-
平成16年度からの累計	594	2

7 歯科保健

歯科口腔保健を推進するため、保健所、関係機関職員、地域の歯科医師、歯科衛生士の連携を図ることを目的に地域における歯科保健医療サービスについて、講演及び意見交換を実施しました。

名 称	保健所歯科口腔保健連携会議
日 時	平成30年10月11日 9:30~12:00
参 加 者	24名
内 容	講演 1) 「埼玉県における歯科口腔保健の取組状況について」 講師：埼玉県保健医療部健康長寿課 小泉 伸秀 氏 2) 「8020達成型県民社会を目指して ～埼玉県歯科医師会の取組み～」 講師：埼玉県歯科医師会地域保健部 平野 泰正 氏 3) 「蕨・戸田地区における埼玉県在宅歯科医療推進 整備事業の現状と多職種連携」 講師：蕨戸田歯科医師会 白根 雅之 氏

8 精神保健福祉

(1) 申請・通報対応(根拠法令:精神保健福祉法第22条~26条)

ア 申請・通報による精神保健診察及び措置件数 平成30年度 単位:件

区分	計	一般 (22条)	警察官 通報 (23条)	検察官 通報 (24条)	保護 観察所 (25条)	矯正 施設 (26条)	精神病院 の管理者 (26条2)
申請通報件数	181	-	149	7	-	25	-
精神保健診察件数	149	-	144	5	-	0	-
措置入院件数	68	-	64	4	-	0	-

措置入院件数のうち緊急措置入院は5件でした。

イ 警察署別23条通報件数 平成30年度 単位:件

警察署名	計	川口	武南	蕨	管外
通報件数	149	57	53	39	-

(2) 精神保健福祉相談(根拠法令:精神保健福祉法第47条)

ア 相談件数 平成30年度 単位:件

	訪問	面接	電話・メール
実件数	208	240	-
延べ件数	494	461	4659

電話及びメールによる相談は延べ件数のみ把握している。

イ 専門相談 平成30年度

	被相談者	実施回数	相談延べ件数
精神保健福祉相談	精神科医師	0回	0件
ひきこもり相談	臨床心理士	6回	10件

(3) 社会適応訓練事業(根拠法令:精神障害者社会適応訓練事業実施要綱)

精神障害者に協力の得られる事業所において、社会適応の訓練場面(仕事)を提供することにより精神科疾患の再発防止と社会的自立を促進し、精神障害者の社会参加を図ることを目的としていますが、平成30年度は利用者がありませんでした。

なお、当事業は平成30年度末をもって終了となりました。

(4) 地域精神保健推進事業(根拠法令:精神保健福祉法第2条、46条)

ア 南部保健所管内精神保健福祉連絡会

管内の精神保健福祉等関係機関の連携強化と課題への対応能力の強化のため実施しました。

名 称	精神保健福祉連絡会(管内市担当者会議)
実 施 日	平成30年5月11日
参 加 者	11名
内 容	情報交換及び意見交換 各市、保健所及び精神保健福祉センターにおける 平成30年度体制と事業計画

イ 精神保健福祉研修会

精神保健福祉関係職員に対して事例の理解の仕方等に関する研修会を行いました。

実 施 日	平成30年12月19日
参 加 者	12名
内 容	「精神障害を持つ人の事例の理解の仕方、支援方針や内容を学ぶ」 助言者: 県立精神医療センター 牧野 和紀 氏

(5) 自殺対策関連事業(根拠法令:自殺対策基本法第4条)

ア 薬物依存症対策事業

薬物依存体験の分かち合いと対処能力の向上を目的として、薬物依存症患者を持つ家族を対象に、平成21年2月から薬物依存症家族の集いを行っています。

実 施 回 数	隔月1回(年6回)
参加延べ人数	11名

(6) ひきこもり対策事業(根拠法令:精神保健福祉法第2条)

ひきこもり講演会

不登校やひきこもる本人の気持ちの理解や、周囲の対応を学ぶ場として講演会を行いました。

実 施 日	平成30年8月23日
参 加 者	28名 (一般市民・関係者)
内 容	演題: 「本人の気持ちと周囲ができること」 講師: 菊池臨床心理オフィス 菊池 礼子 氏

(7) 精神障害者を地域で支えるシステム構築事業(根拠法令:精神保健福祉法第2条)

ア 精神障害者地域支援体制構築会議

管内関係機関の精神障害者の地域生活支援や地域移行に関する取組み状況や課題等の共有と、意見交換を行い、管内の精神保健福祉及び医療の連携促進をはかるための会議を実施しました。

実施日	平成30年11月30日
参加者	46名 (一般市民・関係者)
内容	1) 講義:「埼玉県精神障害者を 地域で支えるシステム構築事業について」 講師: 障害者福祉推進課 自立支援医療担当 主任 吉田 太郎 氏 2) 情報交換 南部保健所の事業展開について 参加機関からの取組報告 3) 意見交換

イ 南部圏域精神保健福祉ネットワーク研修会

管内の精神保健・福祉・医療関係機関等を対象に、事例を通じて関係機関の役割や特徴を知り、連携について考えることを目的とした研修会を開催しました。

実施日	平成31年3月4日
参加者	46名 (一般市民・関係者)
内容	1) 講義:「医療・保健・福祉の地域連携について」 講師: 埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 広沢 昇 氏 2) 事例報告とグループワーク

(8) 埼玉県措置入院者退院後支援事業(根拠法令:精神保健福祉法第47条)

ア 精神障害者支援地域協議会代表者会議

措置入院制度の運用、措置入院者の退院後の支援体制、医療機関及び関係機関の役割分担並びに地域における課題等について検討することを目的に会議を実施しました。

実施日	平成30年11月30日
参加者	31名 (一般市民・関係者)
内容	1) 講義:「措置入院に関する国の動向と埼玉県の事業について」 講師:埼玉県疾病対策課 永添 晋平 氏 2) 南部保健所及び川口市保健所の措置入院関係の 対応状況についての報告 3) 参加機関での意見交換

生活衛生・薬事担当

1 食品衛生

食品の安全の確保を図るため、営業者に対して施設の衛生管理、食品の適正な取扱い及び自主検査の励行などの指導を実施しました。また、県民に対して食中毒予防の啓発に努めました。

(1) 業種別施設数 平成31年3月31日現在 単位：施設

区 分		施 設 数		
		計	蕨 市	戸 田 市
総 計		3,655	1,303	2,352
合 計		2,915	1,074	1,841
法に関するもの	飲食店営業	1,692	711	981
	喫茶店営業	203	48	155
	菓子製造業	170	56	114
	あん類製造業	1	0	1
	アイスクリーム類製造業	0	0	0
	乳処理業	1	0	1
	乳製品製造業	3	0	3
	乳類販売業	330	106	224
	食肉処理業	23	1	22
	食肉販売業	211	75	136
	食肉製品製造業	3	0	3
	乳酸菌飲料製造業	1	0	1
	魚介類販売業	194	68	126
	魚肉ねり製品製造業	0	0	0
	食品の冷凍又は冷蔵業	33	0	33
	清涼飲料水製造業	1	0	1
	冰雪製造業	2	2	0
	冰雪販売業	1	0	1
	食用油脂製造業	2	0	2
	みそ製造業	1	0	1
	醤油製造業	2	0	2
	ソース類製造業	2	0	2
	酒類製造業	0	0	0
	豆腐製造業	3	1	2
	納豆製造業	0	0	0
	めん類製造業	12	4	8
	そうざい製造業	22	2	20
かん詰又はびん詰食品製造業	0	0	0	
添加物製造業	2	0	2	
合 計		508	167	341
条例に関するもの	菓子種製造業	1	0	1
	こんにゃく類製造業	2	1	1
	つけ物製造業	5	1	4
	魚介類加工業	3	0	3
	食料品販売業 行商	496 1	165 0	331 1
合 計		232	62	170
届出	給食施設	175	55	120
	器具容器包装おもちゃの製造業	5	0	5
	その他の製造業	52	7	45

(2) 業種別許可件数等

平成30年度 単位：件

区 分		新 規 許可件数	更 新 許可件数	廃 業 届出件数
総 計		3 2 4	2 3 4	3 1 9
法に関するもの	合 計	2 7 9	2 0 1	2 5 8
	飲食店営業	1 7 9	1 1 3	1 6 5
	喫茶店営業	1 4	2 0	2 2
	菓子製造業	2 0	7	1 0
	あん類製造業	0	0	0
	アイスクリーム類製造業	0	0	0
	乳処理業	0	0	0
	乳製品製造業	0	0	0
	乳類販売業	2 2	2 5	3 0
	食肉処理業	2	2	0
	食肉販売業	2 0	1 2	1 4
	食肉製品製造業	0	0	0
	乳酸菌飲料製造業	0	0	0
	魚介類販売業	1 4	1 2	1 3
	魚肉ねり製品製造業	0	0	0
	食品の冷凍又は冷蔵業	1	3	0
	清涼飲料水製造業	0	0	0
	氷雪製造業	0	1	0
	氷雪販売業	0	0	0
	食用油脂製造業	0	0	0
	みそ製造業	0	0	0
	醤油製造業	0	0	0
	ソース類製造業	0	0	0
	豆腐製造業	0	1	0
	納豆製造業	0	0	0
	めん類製造業	1	1	2
	そうざい製造業	5	3	2
	かん詰又はびん詰食品製造業	0	0	0
添加物製造業	1	1	0	
条例に関するもの	合 計	2 8	3 3	5 7
	菓子種製造業	0	0	0
	こんにゃく類製造業	0	0	0
	つけ物製造業	1	0	1
	魚介類加工業	0	0	0
	食料品販売業	2 7	3 3	5 6
	行商	0	0	0
届出	合 計	1 7	0	4
	給食施設	1 4	0	4
	器具容器包装おもちゃの製造業	0	0	0
	その他の製造業	3	0	0

(3) 講習会等実施状況

平成30年度は、合計21回、502人に食品衛生講習を実施しました。

平成30年度

名 称	開 催 回 数	参 加 人 数
食品従事者研修	18回	305人
食品衛生実務講習会	1回	150人
一般県民向け講習会	2回	47人

(4) 食中毒等発生状況

平成30年度に、南部保健所管内で発生した食中毒事故は1件、患者数1人でした。

また、県内・外において発生した食中毒等に関連して行った調査は14件で、調査対象数は患者等16人、施設3件でした。

発 生 日	原因施設	患 者 数	原 因 食 品	原 因 物 質
平成30年 7月2日	蕨市内 飲食店	1人	サバ(推定)	アニサキス

(5) 食品関連苦情受付状況

平成30年度は、86件の苦情・相談を受付けました。

平成30年度 単位：件

内 容	有 症	衛 生 管 理	異 物	虫	カビ	表 示	異 味 異 臭	その他	合 計
件 数	24	20	5	6	2	5	4	20	86

(6) 食中毒予防啓発事業

南部保健所と戸田・蕨食品衛生協会の共催で、埼玉県食品衛生推進員の協力のもと、食中毒予防キャンペーンを実施しました。

日 時 : 平成30年8月5日(日)

会 場 : 第68回わらび機まつり会場(蕨駅西口駅前通り)

内 容 : 啓発資材の配布(うちわ、リーフレット 各1,000部)、
のぼり旗、横断幕の掲示

2 動物指導

飼い犬の登録及び狂犬病予防注射の実施徹底を図るとともに、犬の正しい飼い方や動物愛護などの普及啓発を行いました。

また、動物取扱業等の施設に対し、立ち入り指導を実施しました。

(1) 登録・狂犬病予防注射頭数・狂犬病予防注射接種率

平成30年度 単位：頭

区 分	登 録 頭 数	注射済票交付数	接 種 率 (%)
計	7,715	5,114	66.3
蕨 市	2,793	1,825	65.3
戸 田 市	4,922	3,289	66.8

犬の登録及び注射済票交付については、各市において実施している。

(2) 犬の苦情・相談件数

平成30年度 単位：件

区 分	計	苦 情 ・ 相 談 内 訳						
		捕 獲	引取り	放し飼い	咬傷事故	糞 尿	鳴き声	その他
計	132	19	4	2	6	3	9	89
蕨 市	32	6	1	0	3	1	3	18
戸田市	56	12	3	2	2	2	6	29
管轄外	44	1	0	0	1	0	0	42

(3) 犬の収容業務状況

平成30年度 単位：頭

区 分	抑留犬・収容犬の頭数			処 分 頭 数			
	計	内 訳		計	内 訳		
		捕 獲 収 容	飼い主から 引取り		飼い主 へ返還	引取り 申請取下	動物指導 センター送致
計	11	10	1	8	5	1	2
蕨 市	7	6	1	3	1	1	1
戸田市	4	4	0	4	3	0	1
管轄外	0	0	0	1	1	0	0

(4) 犬の咬傷事故件数

平成30年度

区 分	咬傷事故件数	咬傷犬頭数	被咬傷者数 (死者数)
計	4件	4頭	4人(0人)
蕨 市	2件	2頭	2人(0人)
戸 田 市	2件	2頭	2人(0人)

(5) 第一種動物取扱業の登録件数

平成31年3月31日現在 単位：件

区分	施設数	登録業種計	登録業種内訳						
			販売	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養
計	55	72	24	38	2	7	1	0	0
蕨市	19	22	5	15	0	2	0	0	0
戸田市	36	50	19	23	2	5	1	0	0

(6) 第二種動物取扱業の届出件数

平成31年3月31日現在 単位：件

区分	施設数	届出業種計	届出業種内訳				
			譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示
計	1	2	1	1	0	0	0
蕨市	0	0	0	0	0	0	0
戸田市	1	2	1	1	0	0	0

(7) 特定動物の飼養許可件数

平成31年3月31日現在 単位：件

区分	施設数	飼養許可件数	飼養目的	動物の種類
計	1	1		
蕨市	0	0		
戸田市	1	1	愛玩	ワニガメ

(8) 犬の多頭飼育の届出件数

平成31年3月31日現在 単位：件

区分	施設数	犬のみを飼育	犬と猫を飼育
計	2	2	0
蕨市	0	0	0
戸田市	2	2	0

()施設 : 犬16頭、施設 : 犬10頭

(9) 保護犬・保護猫譲渡促進事業

南部保健所と川口市保健所の共催で、譲渡認定団体と彩の国動物愛護推進員の協力のもと、保護犬・保護猫譲渡会を実施しました。

日時：平成30年11月3日(土)

会場：南部保健所・川口市保健所正面駐車場

内容：県譲渡認定団体(4団体)と川口市譲渡認定団体(2団体)から犬10頭・猫52頭の計62頭が参加し、譲渡会を実施しました。

来場者数：547人(彩の国動物愛護推進員5名が入口でアンケートと共に集計)

3 環境衛生

(1) 環境衛生関係施設数及び監視指導件数

環境衛生関係の営業施設の多くは、住民の日常生活に密着したサービスを提供するものであり、その衛生的な環境の確保は特に重要です。そこで、法令等に定められた衛生基準の適合状況について審査して施設の確認及び許可を行い、その後も継続した監視指導を実施しました。

平成30年度 単位：件

		平成31年3月31日現在施設数			許可 又は 届出数	廃止数	監視 指導数
		計	蕨市	戸田市			
計		629	248	381	41	32	152
営業 関係 施設	計	564	226	338	34	30	134
	理容所	142	59	83	3	6	28
	美容所	246	109	137	23	12	43
	クリーニング所	132	44	88	8	12	29
	旅館	19	5	14	0	0	7
	公衆浴場(一般)	6	2	4	0	0	6
	(その他)	14	5	9	0	0	19
	興行場	5	2	3	0	0	2
建特 築物 定	計	56	18	38	7	2	5
	特定建築物	31	14	17	2	0	-
	登録営業所	25	4	21	5	2	5
プ ール	計	9	4	5	0	0	13
	公営	4	2	2	0	0	8
	民営	5	2	3	0	0	5

公衆浴場のその他には、サウナ、保養休養等の施設を含む。

(2) 水質検査実施状況

住民から依頼を受けて、埼玉県衛生研究所で検査を実施しました。

平成30年度 単位：件

		検査件数			適合率(%)
		適合	不適合		
計		15	11	4	73
飲 料 水	上水道	3	3	0	100
	専用水道	0	0	0	-
	簡易専用水道	5	4	1	80
	その他の水道	2	2	0	100
	井水	5	2	3	40

(3) 衛生害虫等による住居衛生苦情・相談件数

住居にいる害虫等生活環境に係る苦情や相談に対応しました。

平成30年度 単位：件

	シクハウス	ネズミ	ハチ	ダニ	チャテムシ	ユスリカ	アリ	蚊	シバンムシ	その他	合計
件数	0	1	1	0	0	0	0	1	0	3	6

4 薬事衛生

医薬品の品質、有効性及び安全性を確保するため、医薬品医療機器等法に基づき薬局等の監視指導を行いました。また、毒物・劇物及び麻薬などの取扱いについても、保健衛生上の危害を防止するため、指導取締りを行いました。

(1) 薬事関係施設数及び監視件数

平成30年度 単位：件

業 種	平成31年3月31日現在施設数			新規申請	更新申請	廃止届	監視件数
	管内計	蕨市	戸田市				
計	509	198	311	42	19	26	69
薬 局	81	34	47	6	8	4	27
薬局製造業	6	6	0	0	1	0	4
薬局製造販売業	6	6	0	0	1	0	4
店舗販売業	40	15	25	4	7	3	12
卸売販売業	12	4	8	1	0	2	1
再生医療等製品販売業	1	0	1	0	0	0	0
高度管理医療機器販売業・貸与業	102	38	64	13	2	6	18
管理医療機器販売業・貸与業	261	95	166	18	-	11	3

(2) 毒物劇物関係施設等数及び監視件数

平成30年度 単位：件

	平成31年3月31日現在施設数				新規申請	更新申請	廃止届	監視件数	
	管内計	蕨市	戸田市	川口市					
計	125	28	64	33	4	10	5	20	
製造業	大臣登録分	4	0	2	2	0	2	0	4
	知事登録分	23	2	5	16	1	2	1	2
輸入業	大臣登録分	5	0	2	3	1	1	1	0
	知事登録分	3	0	1	2	0	0	0	0
一般販売業	62	20	42	-	2	5	2	13	
農業用品目販売業	5	3	2	-	0	0	0	0	
特定品目販売業	2	0	2	-	0	0	0	1	
電気めっき事業	5	2	3	-	0	-	0	0	
金属熱処理事業	0	0	0	-	0	-	0	0	
毒物劇物運送業	0	0	0	-	0	-	1	0	
特定毒物研究者	16	1	5	10	0	0	0	0	

(3) 麻薬等取扱者数

		平成31年3月31日現在 取扱者数(人)	平成30年度 申請件数(件)
計		1,281	257
麻薬	施用者	981	212
	管理者	78	14
	小売業者	220	30
	研究者	2	1

(4) 献血状況

平成30年度

		目標人数(人)	献血者数(人)	達成率(%)
計		2,442	1,668	68.3
蕨市		834	620	74.3
戸田市		1,608	1,048	65.2

移動採血車分

(5) 薬物乱用防止対策

南部保健所と南部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会は、協働して薬物乱用防止対策事業を実施しました。

啓発活動

- ・不正大麻・けし撲滅運動：平成30年 5月 1日～ 6月30日
- ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動：平成30年 6月20日～ 7月19日
- ・麻薬・覚醒剤乱用防止運動：平成30年10月 1日～11月30日
- ・青少年啓発キャンペーン：平成30年 8月 5日(日)

第68回わらび機まつり会場にて実施

啓発品(ティッシュ、救急絆創膏、リーフレット)1,000個配布

- ・学校等における講習会等の実施：32校 受講者 9,942名

食品監視担当

埼玉県では、南部保健所（平成29年度まで川口保健所）、春日部保健所、狭山保健所及び熊谷保健所の4か所に食品監視担当を設置し、食中毒事故の発生と違反食品の製造・流通を未然に防止するため、監視指導や収去検査を行っています。

当所は、当所及び朝霞保健所の2保健所管内の8市1町（平成29年度までは9市1町）を所管し、平成30年度において延べ1,345件の監視指導、235検体（5,133項目）の食品検査及び7回の衛生講習会（受講者315人）を実施し、食品に起因する事故防止に努めました。

埼玉県食品衛生監視指導計画に基づき、HACCPの概念に基づく自主衛生管理の普及に努めるとともに、広域に流通する食品を製造する大規模施設や大量調理施設の監視指導並びにノロウイルス及びカンピロバクターによる食中毒の防止を目的とした小規模保育施設や生食用食肉等を提供する施設等の監視指導を重点的に実施しました。

1 食品監視担当業務概況（保健所統括表）

平成30年度

		計	南部保健所 管内	朝霞保健所 管内
監視等	監視業種数	1,345	435	910
	違反食品発見数	-	-	-
収去	収去等検査検体数(延べ数)	235	97	138
	不適件数	2	1	1
通報・届出等による違反等の処理数		30	10	20
行政処分等	行政処分	-	-	-
	始末書等	12	6	6
	その他の措置	18	4	14
食中毒調査協力	出勤日数	-	-	-
	出勤人員	-	-	-

収去等の不適件数には、衛生規範も含む。

2 監視対象業種別施設数

(1) 法による許可を要する業種

平成31年3月31日現在 単位：施設

営業の種類	計	南部保健所 管内	朝霞保健所 管内
飲食店営業 / 計	5,925	1,692	4,233
飲食店営業 / 一般食堂・レストラン等	1,820	553	1,267
飲食店営業 / 仕出し・弁当屋	173	53	120
飲食店営業 / 旅館	38	13	25
飲食店営業 / その他	3,894	1,073	2,821
喫茶店営業	913	203	710
菓子製造業	667	170	497
あん類製造業	2	1	1
アイスクリーム類製造業	1	-	1
乳処理業	1	1	-
特別牛乳さく取処理業	-	-	-
乳製品製造業	6	3	3
集乳業	-	-	-
乳類販売業	1,366	330	1,036
食肉処理業	46	23	23
食肉販売業	743	211	532
食肉製品製造業	7	3	4
魚介類販売業	704	194	510
魚介類せり売り営業	-	-	-
魚肉ねり製品製造業	1	-	1
食品の冷凍又は冷蔵業	60	33	27
食品の放射線照射業	-	-	-
清涼飲料水製造業	5	1	4
乳酸菌飲料製造業	1	1	-
冰雪製造業	2	2	-
冰雪販売業	3	1	2
食用油脂製造業	4	2	2
マーガリン又はショートニング製造業	2	-	2
みそ製造業	4	1	3
醤油製造業	4	2	2
ソース類製造業	8	2	6
酒類製造業	2	-	2
豆腐製造業	24	3	21
納豆製造業	1	-	1
めん類製造業	47	12	35
そうざい製造業	63	22	41
かん詰又はびん詰食品製造業	2	-	2
添加物製造業(法)	15	2	13
計	10,629	2,915	7,714

(2) 法による許可を要しない業種

平成31年3月31日現在 単位：施設

営業の種類	計	南部保健所 管内	朝霞保健所 管内
給食施設 / 計	682	175	507
給食施設 / 学校	225	52	173
給食施設 / 病院・診療所	73	22	51
給食施設 / 事業所	99	32	67
給食施設 / その他	285	69	216
添加物製造業(法以外)	1	-	1
氷雪採取業	-	-	-
器具容器包装おもちゃの製造業	6	5	1
食品製造業(法以外)	179	52	127
計	868	232	636

(3) 条例による許可を要する業種

平成31年3月31日現在 単位：施設

営業の種類	計	南部保健所 管内	朝霞保健所 管内
菓子種製造業	2	1	1
こんにやく製造業	3	2	1
つけ物製造業	33	5	28
魚介類加工業	13	3	10
食料品販売業	1,980	496	1,484
小計	2,031	507	1,524
行商 / 計	17	1	16
魚介類	1	-	1
食料品	4	-	4
豆腐	12	1	11
計	2,048	508	1,540

平成31年3月31日現在 単位：施設

食料品販売業(再掲)	計	南部保健所 管内	朝霞保健所 管内
野菜果物販売業	10	3	7
そうざい販売業	665	164	501
菓子(パンを含む)販売業	809	212	597
食品販売業(上記以外)	492	116	376
添加物の販売業	1	-	1
器具・容器等製造業又は販売業	2	-	2
計	1,979	495	1,484

3 収去検査数

平成30年度

区 分	収去したものの (実数)	試験の内容												不良 検体数	暫定的規制 値の定めら れているも のの試験し た収去 検体数 (実数)
		微生物学的検査			理化学的検査						動物を 用いる 試験	その他			
		細菌	ウイルス	その他	残留 農薬	食品 添加物	残留 動物用 医薬品	アレルギ 物質	遺伝子 組換え 食品	その他					
魚 介 類	22	22	-	-	-	-	384	-	-	-	-	-	-	-	-
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	16	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	9	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	冷凍直前未加熱の 加熱後摂取冷凍食品	5	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉 卵 類 及 び そ の 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)	21	4	-	-	-	-	705	-	-	-	-	-	-	1	-
乳 製 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳類加工品(アイスクリーム類 を除きマーガリンを含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
殻 類 及 び そ の 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)	13	24	-	-	147	7	-	6	-	-	-	-	-	-	-
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	29	10	-	-	3,087	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
菓 子 類	33	36	-	-	-	104	140	4	-	-	-	-	-	-	-
清 涼 飲 料 水	12	-	-	-	-	84	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒 精 飲 料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	9	-	-	-	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 食 品	66	80	-	-	-	150	-	-	-	-	-	-	-	1	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	235	235	-	-	3,234	425	1,229	10	-	-	-	-	-	2	-

4 違反食品等発見処理状況

平成30年度

	発見・通報・届出数	違反理由等											処 理 数	行政処分等																			
		食品衛生法違反						食品 表示 法違反	その他			合 計		行政処分						始末書等		その他		合 計									
		第 6 条	第 10 条	第 11 条	第 19 条 第 2 項	第 50 条	そ の 他		衛 生 規 範 等	そ の 他	計			営 業 許 可 の 取 消	営 業 の 禁 止	食 品 等 の 廃 棄	食 品 等 の 返 品	食 品 等 の 回 収	食 品 等 移 動 停 止	そ の 他	計	始 末 書 等	口 頭 説 諭		計	調 査 指 導 依 頼	現 地 調 査 指 導 等	計					
		計	計	計	計	計	計																						計	計	計	計	計
合計	32	12	-	13	-	-	1	26	5	1	-	1	32	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13		13	1	18	19	32	
担当内発見	監視等	管内製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		管外製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		県外製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	収去等	管内製品	1	-	-	-	-	-	-	-	1		1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
		管外製品	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
		県外製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	2	-	-	1	-	-		1	-	1		1	2	2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	2	
通報届出	管内	2	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2	
	管外	6	2	-	3	-	-	1	6	-	-	-	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	5	6	
	県外	22	9	-	9	-	-	-	18	4	-	-	-	22	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	9	-	13	13	22	
	計	30	12	-	12	-	-	1	25	5	-	-	-	30	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	12	-	18	18	30	

注：1 違反疑いとして調査した件数を含む。

2 「違反理由等」又は「行政処分」において、同一施設で、違反理由又は行政処分が重複した場合は、すべて計上した。

3 「行政処分等」において、同一施設で、「行政処分」と「行政処分」以外が重複した場合は、行政処分だけを計上した。

4 「行政処分等」において、同一施設で、「行政処分」以外の処理項目が重複した場合は、上位一つを計上した。

第3部 (旧)川口保健所管内 の人口動態統計

当所管内の人口動態について、次頁以降に各統計表を記載しました。表についての用語等は下記のとおりです。

第3部は、国の統計の関係から「平成29年分」の数値を集計するため、川口市分を含んだ(旧)川口保健所管内となります(第10表を除く)。

<第3部の統計表の比率について>

$$\text{出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率} = \frac{\text{年間の件数}}{\text{人口}} \times 1,000$$

に使用したデータは次のとおりです。

全国及び県 ... 「平成29年人口動態統計(確定数)の概況」(厚生労働省)

管内及び市 ... 「平成29年10月1日現在推計人口」(県総務部統計課)

$$\text{乳児死亡率・新生児死亡率} = \frac{\text{乳児・新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

乳児死亡：生後1年未満の死亡 / 新生児死亡：生後4週(28日)未満の死亡

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{妊娠満22週以後の死産数} + \text{早期新生児(生後1週未満)死亡数}}{\text{出産(出生+妊娠満22週以後の死産)数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率(自然死産率・人工死産率)} = \frac{\text{死産(自然・人工)数}}{\text{出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

死産：妊娠12週(第4月)以後の死産の出産

<第3部の統計表の表章記号>

- 計数のない場合

... 計数が不明または計数を表章することが不適切な場合。統計項目のあり得ない場合。

0.0 計数が微少(0.05未満)の場合

減

<第3部の資料出典>

第1～8表：「平成29年埼玉県保健統計年報・統計資料」(県保健医療部保健医療政策課)

第9表：「埼玉県の合計特殊出生率」(同上)

第10表：国勢調査年(平成27年)は「国勢調査」(総務省統計局)

それ以外の年は「埼玉県の推計人口」(県総務部統計課)

第1表 平成29年人口動態総覧

単位：出生・死亡：人、死産：胎、婚姻・離婚：件、率：%

区 分		全 国	埼玉県	管 内	川口市	蕨 市	戸田市
出 生	実数	946,065	53,069	6,350	4,482	512	1,356
	率	7.6	7.4	8	7.7	7	9.7
死 亡	実数	1,340,397	65,764	6,570	5,027	706	837
	率	10.8	9.2	8.2	8.6	9.6	6
自然増減	実数	394,332	12,695	220	545	194	519
	率	3.2	1.8	0.3	0.9	2.6	3.7
乳児死亡	実数	1,761	94	16	9	3	4
	率	1.9	1.8	2.5	2	5.9	2.9
新生児死亡	実数	832	36	6	5	1	
	率	0.9	0.7	0.9	1.1	2	
死 産	実数	20,358	1,213	152	102	13	37
	率	21.1	22.3	23.4	22.3	24.8	26.6
自然死産	実数	9,738	598	75	49	10	16
人工死産	実数	10,620	615	77	53	3	21
周産期死亡	実数	3,308	178	30	20	5	5
	率	3.5	3.3	4.7	4.4	9.7	3.7
妊娠満22週以後の死産	実数	2,683	154	25	15	5	2
早期新生児死亡	実数	625	24	5	5		
婚 姻	実数	606,866	33,728	4,439	3,056	447	936
	率	4.9	4.7	5.6	5.2	6.1	6.7
離 婚	実数	212,262	12,161	1,555	1,129	124	302
	率	1.7	1.7	1.95	1.93	1.68	2.16

第2表 出生数及び出生率（人口千対）の年次推移

単位：実数（人）、率（％）

年次	全 国		埼 玉 県		管 内		川 口 市		蕨 市		戸 田 市	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H23	1,050,806	8.3	58,059	8.2	6,944	9.2	4,970	8.8	569	7.9	1,405	11.3
24	1,037,231	8.2	56,943	8.0	6,954	9.1	4,950	8.8	556	7.8	1,448	11.5
25	1,029,816	8.2	57,470	8.1	7,048	9.2	5,019	8.9	556	7.8	1,473	11.4
26	1,003,539	8.0	55,765	7.8	6,821	8.8	4,755	8.3	540	7.6	1,526	11.6
27	1,005,677	8.0	56,077	7.8	7,040	9.3	4,949	8.9	579	8.5	1,512	11.5
28	976,978	7.8	54,447	7.6	6,795	8.6	4,742	8.2	541	7.4	1,512	10.9
29	946,065	7.6	53,069	7.4	6,350	8.0	4,482	7.7	512	7.0	1,356	9.7

第3表 死亡数及び死亡率（人口千対）の年次推移

単位：実数（人）、率（％）

年次	全 国		埼 玉 県		管 内		川 口 市		蕨 市		戸 田 市	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H23	1,253,066	9.9	57,670	8.1	5,659	7.5	4,305	7.7	617	8.6	737	5.9
24	1,256,359	10.0	59,137	8.3	5,882	7.7	4,514	8.0	641	9.0	727	5.8
25	1,268,436	10.1	60,264	8.4	6,029	7.9	4,568	8.1	702	9.8	759	5.9
26	1,273,004	10.1	61,269	8.6	6,045	7.8	4,586	8.0	658	9.2	801	6.1
27	1,290,444	10.5	62,565	8.7	6,393	8.5	4,871	8.8	683	10.0	839	6.4
28	1,307,748	10.5	63,466	8.9	6,253	7.9	4,759	8.2	659	9.0	835	6.0
29	1,340,397	10.8	65,764	9.2	6,570	8.2	5,027	8.6	706	9.6	837	6.0

第4表 乳児死亡数及び乳児死亡率（出生千対）の年次推移

単位：実数（人）、率（％）

年次	全 国		埼 玉 県		管 内		川 口 市		蕨 市		戸 田 市	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H23	2,463	2.3	109	1.9	12	1.7	9	1.8	1	1.8	2	1.4
24	2,299	2.2	114	2.0	20	2.9	16	3.2	1	1.8	3	2.1
25	2,185	2.1	114	2.0	17	2.8	14	2.8	1	1.8	2	1.4
26	2,080	2.1	118	2.1	20	2.9	14	2.9	1	1.9	5	3.3
27	1,916	1.9	111	2.0	15	2.1	13	2.6	2	3.5	-	-
28	1,928	2.0	118	2.2	19	2.8	15	3.2	2	3.7	2	1.3
29	1,761	1.9	94	1.8	16	2.5	9	2.0	3	5.9	4	2.9

第5表 死産数及び死産率（出産千対）の年次推移

単位：実数（人）、率（％）

年次	全 国		埼 玉 県		管 内		川 口 市		蕨 市		戸 田 市	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H23	25,751	23.9	1,393	23.4	162	22.8	108	21.3	12	20.7	42	29.0
24	24,800	23.4	1,390	23.8	172	24.1	131	25.8	13	22.8	28	19.0
25	24,102	22.9	1,401	23.8	189	26.1	129	25.1	10	17.7	50	32.8
26	23,524	22.9	1,382	24.2	157	22.5	113	23.2	16	28.8	28	18.0
27	22,617	22.0	1,350	23.5	162	22.5	107	21.2	23	38.2	32	20.7
28	20,934	21.0	1,181	21.2	138	19.9	95	19.6	15	27.0	28	18.2
29	20,358	21.1	1,213	22.3	152	23.4	102	22.3	13	24.8	37	26.6

第6表 婚姻数及び婚姻率（人口千対）の年次推移

単位：実数（人）、率（％）

年次	全 国		埼 玉 県		管 内		川 口 市		蕨 市		戸 田 市	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H23	661,895	5.2	36,227	5.1	4,786	6.3	3,407	6.1	437	6.1	942	7.6
24	668,869	5.3	36,776	5.2	4,887	6.4	3,487	6.2	455	6.2	945	7.5
25	660,613	5.3	36,279	5.1	4,712	6.2	3,335	5.9	443	6.2	934	7.3
26	643,749	5.1	35,218	4.9	4,680	6.0	3,358	5.9	481	6.7	841	6.4
27	635,156	5.1	34,757	4.9	4,618	6.1	3,251	5.9	469	6.9	898	6.8
28	620,531	5.0	34,199	4.8	4,453	5.6	3,109	5.4	451	6.2	893	6.5
29	606,866	4.9	33,728	3.3	4,439	5.6	3,056	5.2	447	6.1	936	6.7

第7表 離婚数及び離婚率（人口千対）の年次推移

単位：実数（人）、率（％）

年次	全 国		埼 玉 県		管 内		川 口 市		蕨 市		戸 田 市	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H23	235,719	1.87	13,547	1.90	1,749	2.31	1,322	2.35	148	2.06	279	2.25
24	235,406	1.87	13,434	1.89	1,728	2.27	1,299	2.31	148	2.07	281	2.23
25	231,383	1.84	13,138	1.84	1,711	2.23	1,295	2.29	126	1.77	290	2.25
26	222,107	1.77	12,484	1.75	1,591	2.06	1,194	2.09	143	2.00	254	1.93
27	226,215	1.81	12,667	1.77	1,632	2.16	1,225	2.21	123	1.80	264	2.16
28	216,798	1.73	12,481	1.74	1,626	2.05	1,224	2.11	156	2.14	246	1.78
29	212,262	1.70	12,161	1.70	1,555	1.95	1,129	1.93	124	1.68	302	2.16

第8表 平成29年死因別順位別死亡数、死亡率（上位5位）

(1) 総数

単位：人、()は人口10万対

順位	全 国	埼 玉 県	管 内	川 口 市	蕨 市	戸 田 市
全死因	1,340,397	65,764	6,570	5,027	706	837
1位	悪性新生物 373,334 (299.5)	悪性新生物 19,181 (267.4)	悪性新生物 2,009 (251.6)	悪性新生物 1,515 (259.1)	悪性新生物 209 (283.9)	悪性新生物 285 (203.6)
2位	心疾患 (高血圧性を除く) 204,837 (164.3)	心疾患 (高血圧性を除く) 10,542 (146.9)	心疾患 (高血圧性を除く) 1,017 (127.4)	心疾患 (高血圧性を除く) 803 (137.3)	心疾患 (高血圧性を除く) 100 (135.8)	心疾患 (高血圧性を除く) 114 (81.4)
3位	脳血管疾患 109,880 (88.2)	肺 炎 5,452 (76.0)	肺 炎 473 (59.2)	肺 炎 353 (60.4)	脳血管疾患 54 (73.3)	肺 炎 69 (49.3)
4位	老 衰 101,396 (81.3)	脳血管疾患 4,996 (69.6)	脳血管疾患 470 (58.9)	脳血管疾患 350 (59.8)	肺 炎 51 (59.3)	脳血管疾患 66 (47.1)
5位	肺 炎 96,841 (77.7)	老 衰 3,880 (54.1)	老 衰 380 (47.6)	老 衰 292 (49.9)	老 衰 49 (66.5)	老 衰 39 (27.9)

(2) 男

順位	全 国	埼 玉 県	管 内	川 口 市	蕨 市	戸 田 市
全死因	690,683	35,789	3,697	2,813	393	491
1位	悪性新生物 220,319 (363.2)	悪性新生物 11,644 (325.1)	悪性新生物 1,260 (311.8)	悪性新生物 944 (319.6)	悪性新生物 139 (372.0)	悪性新生物 177 (247.8)
2位	心疾患 (高血圧性を除く) 96,319 (158.7)	心疾患 (高血圧性を除く) 5,318 (148.5)	心疾患 (高血圧性を除く) 530 (131.1)	心疾患 (高血圧性を除く) 420 (142.2)	心疾患 (高血圧性を除く) 49 (131.1)	心疾患 (高血圧性を除く) 61 (85.4)
3位	脳血管疾患 53,188 (87.7)	肺 炎 3,069 (85.7)	肺 炎 280 (69.3)	肺 炎 211 (71.4)	脳血管疾患 30 (80.3)	肺 炎 41 (57.4)
4位	肺 炎 53,134 (87.6)	脳血管疾患 2,606 (72.8)	脳血管疾患 242 (59.4)	脳血管疾患 172 (58.2)	肺 炎 28 (74.9)	脳血管疾患 39 (54.6)
5位	老 衰 25,807 (42.5)	不慮の事故 1,029 (28.7)	老 衰 105 (26.0)	不慮の事故 81 (27.4)	肝疾患 9 (24.1)	老 衰 18 (25.2)

(3) 女

順位	全 国	埼 玉 県	管 内	川 口 市	蕨 市	戸 田 市
全死因	649,714	29,975	2,873	2,214	313	346
1位	悪性新生物 152,936 (239.1)	悪性新生物 7,537 (209.8)	悪性新生物 749 (190.0)	悪性新生物 571 (197.2)	悪性新生物 70 (193.0)	悪性新生物 108 (157.6)
2位	心疾患 (高血圧性を除く) 108,518 (169.6)	心疾患 (高血圧性を除く) 5,224 (145.4)	心疾患 (高血圧性を除く) 487 (123.5)	心疾患 (高血圧性を除く) 383 (132.3)	心疾患 (高血圧性を除く) 51 (140.6)	心疾患 (高血圧性を除く) 53 (77.3)
3位	老 衰 75,589 (118.2)	老 衰 2,881 (80.2)	老 衰 275 (69.7)	老 衰 212 (73.2)	老 衰 42 (115.8)	肺 炎 28 (40.9)
4位	脳血管疾患 56,692 (88.6)	脳血管疾患 2,390 (66.5)	脳血管疾患 228 (57.8)	脳血管疾患 177 (61.1)	脳血管疾患 24 (66.2)	脳血管疾患 27 (39.4)
5位	肺 炎 43,707 (68.3)	肺 炎 2,383 (66.3)	肺 炎 193 (48.9)	肺 炎 142 (49.1)	肺 炎 23 (63.4)	老 衰 21 (30.6)

第9表 合計特殊出生率の年次推移

年次	全 国	埼 玉 県	管 内	川 口 市	蕨 市	戸 田 市
H23	1.39	1.28	1.24	1.21	1.12	1.42
25	1.43	1.33	1.30	1.28	1.12	1.47
26	1.42	1.31	1.27	1.23	1.10	1.51
27	1.45	1.39	1.52	1.50	1.35	1.71
28	1.44	1.37	1.28	1.25	1.08	1.48
29	1.43	1.36	1.20	1.20	1.03	1.32

注：1 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

なお、この表の数値は5歳階級の人口を用いて算出している。

2 率の算出に用いた人口

「各年1月1日現在埼玉県町（丁）字別人口（総人口）」（埼玉県総務部統計課）

国勢調査年（平成27年）は「国勢調査人口（日本人人口）」（総務省統計局）

3 国勢調査年は「日本人人口」で算出するため、総人口で算出されるその他の年に比べ、率が高くなる傾向にある。

第10表 管内人口の年次推移

単位：人

年次	管内合計			蕨市			戸田市			川口市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
H23	757,367	387,261	370,106	71,796	36,461	35,335	123,909	64,479	59,430	500,813	255,397	245,416
24	760,675	388,136	372,539	71,389	36,143	35,246	125,987	65,255	60,732	563,299	286,738	276,561
25	766,101	390,416	375,685	71,342	36,125	35,217	128,753	66,564	62,189	566,006	287,727	278,279
26	773,921	394,152	379,769	71,472	36,129	35,343	131,358	67,770	63,588	571,091	290,253	280,838
27	786,568	398,411	388,157	72,240	36,704	35,536	136,083	69,611	66,472	578,245	292,096	286,149
28	792,269	401,238	391,031	73,052	37,141	35,911	138,275	70,641	67,634	580,942	293,456	287,486
29	798,435	404,135	394,300	73,630	37,367	36,263	139,980	71,437	68,543	584,825	295,331	289,494
30	215,266	109,501	105,765	74,492	37,728	36,764	140,774	71,773	69,001	589,049	297,267	291,782

注：1 各年10月1日現在。

2 平成30年の管内合計に川口市分は含まない（同年4月1日、中核市に移行し当所の所管外となったため）。

川口市のデータは参考として掲載した。

第4部 関係団体等

1 埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿

(令和元年6月1日現在)

氏名	所属	氏名	所属
鹿嶋 広久	川口市医師会	齋藤 卓	医療法人刀水会齋藤記念病院
金子 健二	蕨戸田市医師会	田辺 知宏	医療法人社団協友会東川口病院
渡辺 隆志	川口歯科医師会	柴田 潤一郎	全国健康保険協会埼玉支部
山岡 昌彦	蕨戸田歯科医師会	白石 恵子	鳩ヶ谷訪問看護ステーション
小寺 慶二	川口薬剤師会	植田 富美子	蕨市母子愛育会
本吉 義博	蕨市地域薬剤師会	大矢 英子	川口市食生活改善推進員協議会
染川 智行	戸田市薬剤師会	鈴木 浩幸	川口市保健部
大塚 正彦	川口市立医療センター	関 久徳	蕨市健康福祉部
原澤 茂	埼玉県済生会川口総合病院	久川 理恵	戸田市福祉部
原田 容治	医療法人社団東光会戸田中央総合病院	三宅 瑞絵	埼玉県南部地域振興センター
高橋 太郎	医療法人高仁会	小貝 和己	埼玉県南児童相談所
長江 康	医療法人寿康会寿康会病院	岡本 浩二	川口市保健所
佐藤 雅彦	埼玉県済生会川口総合病院	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所
中島 昌人	医療法人財団啓明会中島病院		

2 埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会在宅医療部会委員名簿

(平成31年4月1日現在)

氏名	所属	氏名	所属
金子 健二	蕨戸田市医師会	矢島 とし子	川口市在宅医療サポートセンター
鹿嶋 広久	川口市医師会	矢作 伸子	蕨戸田市在宅医療支援センター
渡辺 幸男	川口歯科医師会	川田 淳美	地域連携看護師会
山岡 昌彦	蕨戸田歯科医師会	生井 恵	蕨市介護保険事業者連絡会
永田 直美	川口薬剤師会	小野寺 有希	戸田市立地域包括支援センター
渡邊 圭一	蕨市地域薬剤師会	後藤 武彦	川口市介護保険課
野口 昌也	戸田市薬剤師会	石川 真司	川口市長寿支援課
齋藤 卓	医療法人刀水会齋藤記念病院	岡田 陽一	蕨市介護保険室
中島 昌人	医療法人財団啓明会中島病院	江口 洋子	戸田市長寿介護課
杉浦 敏之	医療法人社団弘恵会杉浦医院	岡本 浩二	川口市保健所
梅田 浩	医療法人社団美笹会梅田クリニック	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所
白石 恵子	鳩ヶ谷訪問看護ステーション		

3 川口地区救急医療対策協議会委員名簿

(平成31年3月31日現在)

氏名	所属	氏名	所属
鹿嶋 広久	川口市医師会	増田 剛	医療生協さいたま生活協同組合埼玉協同病院
八代 利伸	川口市医師会	田辺 知宏	医療法人社団協友会東川口病院
長江 厚	川口市医師会	齋藤 卓	医療法人刀水会齋藤記念病院
大塚 正彦	川口市立医療センター	渡辺 幸男	川口歯科医師会
直江 康孝	川口市立医療センター	奥ノ木 信夫	川口市
益子 博	医療法人健仁会益子病院	小倉 務	川口市消防本部
佐藤 雅彦	埼玉県済生会川口総合病院	岡本 浩二	川口市保健所
馬場 俊也	医療法人新青会川口工業総合病院	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所

4 埼玉県蕨・戸田地区救急医療対策協議会委員名簿

(平成31年3月31日現在)

氏名	所属	氏名	所属
金子 健二	蕨戸田市医師会	直江 康孝	川口市立医療センター
山岡 昌彦	蕨戸田歯科医師会	頼高 英雄	蕨市
鷲見 禎仁	蕨市立病院	菅原 文仁	戸田市
原田 容治	医療法人社団東光会戸田中央総合病院	堤 昭広	蕨市消防本部
中島 昌人	医療法人財団啓明会中島病院	森谷 精太郎	戸田市消防本部
公平 誠	医療法人慈公会公平病院	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所

5 埼玉県南部保健所感染症診査協議会委員名簿

(平成31年4月1日現在)

氏名	所属	氏名	所属
獅子原 孝輔	わらび中央内科クリニック	多田 竜一	埼玉県弁護士会
飯野 朗子	飯野医院 / 蕨市教育委員		

6 蕨・戸田地区保健医療協議会役員名簿

(平成31年4月1日現在)

役職名	氏名	所属・職名
会長	金子 健二	蕨戸田市医師会長
副会長	頼高 英雄	蕨市長
同	菅原 文仁	戸田市長
同	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所長
幹事	福田 純	蕨戸田市医師会理事
同	染川 智行	戸田市薬剤師会長
同	藤井 忠之	獣医師会蕨戸田分会長
同	海野 智	蕨戸田歯科医師会副会長
同	兵頭 裕子	埼玉県南部保健所副所長
同	篠原 博	戸田市福祉保健センター所長
同	石丸 岳広	蕨市保健センター所長
監事	鷲見 禎仁	蕨市立病院長
同	飯島 昌一	戸田市立市民医療センター所長
会計	工藤 茂	蕨戸田市医師会事務局長

7 南部保健医療圏地域災害保健医療調整会議委員名簿

(令和元年5月20日現在)

氏名	所属等	氏名	所属等
直江 康孝	川口市立医療センター	鈴木 経一	蕨市消防本部
立花 栄三	川口市立医療センター	細井 三知男	戸田市消防本部
坂田 一美	川口市立医療センター	高橋 良弘	川口市消防局
石戸 保典	埼玉県済生会川口総合病院	新田 譲二	蕨警察署
光岡 英之	埼玉県済生会川口総合病院	堀内 勝宏	武南警察署
金子 健二	蕨戸田市医師会長	井上 哲郎	川口警察署
原田 容治	蕨戸田市医師会理事	小柴 正樹	蕨市市民生活部安全安心推進課
齋藤 卓	川口市医師会副会長	石丸 岳広	蕨市保健センター
山岡 昌彦	蕨戸田歯科医師会長	細井 高行	戸田市危機管理防災課
田村 尚之	川口歯科医師会理事	羽石 幸治	戸田市立市民医療センター
本吉 義博	蕨市地域薬剤師会長	村田 宏明	川口市危機管理部防災課
野口 昌也	戸田市薬剤師会副会長	小澤 賢二	川口市保健部保健総務課
小寺 慶二	川口薬剤師会副会長	岡本 浩二	川口市保健所
長坂 陽介	看護協会第7支部	佐藤 慶朗	埼玉県南部地域振興センター
窪田 研二	透析災害医療第1ブロック	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所

8 南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制検討委員会名簿

(平成31年3月31日現在)

氏名	所属	氏名	所属
鹿嶋 広久	川口市医師会	佐藤 倫也	さとうレディースクリニック
栃木 武一	川口市立医療センター	直江 康孝	川口市立医療センター
大山 昇一	埼玉県済生会川口総合病院	高橋 良弘	川口市消防局
芦田 敬	川口市立医療センター	原田 昌彦	蕨市消防本部
箕面崎 至宏	川口市立医療センター	細井 三知男	戸田市消防本部
下平 雅之	川口市立医療センター	小澤 賢二	川口市保健部保健総務課
松永 保	医療法人社団東光会戸田中央総合病院	榎本 弘文	蕨市立病院
黒牧 謙一	蕨市立病院	中川 幸子	戸田市立市民医療センター
佐野 養	医療法人社団東光会戸田中央産院	岡本 浩二	川口市保健所
山森 裕之	医療法人社団キュレスト山森小児科	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所

9 南部保健医療圏難病対策地域協議会委員名簿

(平成31年3月31日現在)

氏名	所属	氏名	所属
佐藤 健志	川口市医師会	石川 真司	川口市福祉部長寿支援課
梅田 浩	蕨戸田市医師会	藤波 康彰	川口市福祉部介護保険課
塩田 宏嗣	川口市立医療センター	野口 恵子	蕨市健康福祉部介護保険室
鷲頭 正大	川口歯科医師会	児玉 晴美	戸田市福祉部長寿介護課
白根 雅之	蕨戸田歯科医師会	日露 輝夫	川口市福祉部障害福祉課
野口 昌也	戸田市薬剤師会	黒須 康文	蕨市健康福祉部福祉総務課
山口 則子	埼玉県訪問看護ステーション協会	奥野 加奈子	戸田市福祉部障害福祉課
小野 里和子	地域連携看護師会	林 敏夫	川口市保健所地域保健センター
矢島 とし子	川口市在宅医療サポートセンター	朝倉 久美子	蕨市健康福祉部保健センター
矢作 伸子	蕨戸田市在宅医療支援センター	工藤 朋代	戸田市福祉部福祉保健センター
畠山 珠美	川口市芝西地域包括支援センター	岡本 浩二	川口市保健所
小野寺 有希	戸田市立地域包括支援センター	加瀬 勝一	埼玉県南部保健所

10 管内関係団体

(平成31年4月1日現在)

名 称	所 在 地	電 話	備 考
川口市医師会	川口市本町 4-1-8	048-227-5811	川口センタービル4F
蕨戸田市医師会	戸田市新曽 1295-3	048-445-1131	
川口歯科医師会	川口市上青木 3-12-63	048-487-8065	SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ棟4F
蕨戸田歯科医師会	蕨市中央 7-17-21	048-441-2544	山岡歯科医院
蕨・戸田地区保健医療協議会	戸田市上戸田 5-6	048-446-6284	戸田市福祉保健センター内
埼玉県獣医師会川口分会	川口市芝 6990	048-268-7679	漆原 方
埼玉県獣医師会戸田・蕨分会	戸田市笹目 4-19-16	048-421-8030	藤井 方
川口薬剤師会	川口市本町 3-3-8	048-227-3503	中央薬局 2F
蕨市地域薬剤師会	蕨市中央 3-16-13	048-431-2766	本吉 方
戸田市薬剤師会	戸田市下前 1-9-25	048-433-1917	染川 方
川口地区助産師会	戸田市下前 2-2-12	048-284-6362	助産院未来
川口食品衛生協会	川口市前川 1-11-1	048-262-9292	川口市保健所内
戸田・蕨食品衛生協会	川口市前川 1-11-1	048-262-8364	埼玉県南部保健所内
埼玉県南部保健所管内 環境衛生協会	戸田市中町 1-20-15	048-443-4002	長岡 方
南部保健所管内 戸田・蕨狂犬病予防協会	戸田市上戸田 1-18-1	048-441-1800	戸田市役所内(環境課)
埼玉県南部保健所管内 薬物乱用防止指導員協議会	川口市前川 1-11-1	048-262-6111	埼玉県南部保健所内
蕨市献血推進連絡協議会	蕨市北町 2-12-15	048-431-5590	蕨市保健センター内
蕨市母子愛育会	蕨市北町 2-12-15	048-431-5590	蕨市保健センター内
蕨市食生活改善推進委員会	蕨市北町 2-12-15	048-431-5590	蕨市保健センター内
戸田市食生活改善推進委員会	戸田市上戸田 5-6	048-446-6484	戸田市福祉保健センター内
川口・戸田・蕨給食研究会	戸田市本町 1-19-3	048-442-1111	戸田中央総合病院内

